

令和5年度 事業報告

令和5年度の事業報告をさせていただきます。本事業年度は令和1年12月から始まった新型コロナウィルス（COVID-19 以下コロナウィルス）による感染症が5月から5類感染症移行され、感染症の終息になることを期待いたしましたが、当施設でも8月から再度感染があり、全国的にも感染は収まらず、感染対策と向き合う1年でした。しかし、施設内においては、感染予防対策の範囲内での面会が再開され、施設入所における制限解除、感染待機期間の短縮など、少しづつですがコロナウィルス以前の状況に戻りつつあります。

法人全体としての業績は、事業収入 603,946,365円、事業活動資金収支差額 20,533,109円 資金収支差額 2,290,916円となりました。物価高騰による経費増大も経営圧迫の要因となりました。各事業部における事業報告は以下の通りです。

【特養事業部 特養・ショートステイ】

前年度に引き続き、感染症対策や入院期間の長期化による空床状況を想定した運用と、人材育成、業務改善を中心とした事業をいたしました。稼働率についてはベッド数96床ができるだけ活用するため、入院による空床利用を心掛け、特養とショートステイを合わせた稼働平均を91.86人、稼働率95.86%（過去、5年平均 94.84%）することができました。

次に事故の発生件数について報告いたします。令和4年度と令和5年度を比較すると、特養で684件に対し487件、28.8%の減少となっていますが、報告要件の見直しとヒヤリハットと事故を明確に分けた結果でもあります。事故やヒヤリハットがなくなっているわけではなく、施設内における事故を最小限にするため委員会活動や施設内研修を強化するとともに、日常業務における連携の強化を柱とした根本的な事故対応を行えるようにしてまいります。

続いて人材についてです。介護職員不足は業界全体の課題となっておりますが、特に特養事業部でも職員不足を解決するまでには至りませんでした。人材育成を重点目標として採用時研修や施設内研修等で教育方式は継続して行っており、外国人実習生も2名増員して4名体制としました（1名は12月で実習期間を終えて退職）。他の介護職員についても1年未満から3年前後の職員の離職が続き、その都度採用を繰り返しているのが現状です。職場環境の活性化とキャリアアップ制度を取り入れているため、人事昇格、異動を定期的に行い、永続的な組織作りを実践いたしました。また、補助金制度を活用したICT（介護業務を支援する機器、及びソフト）導入も決定して、それに伴いプロジェクト会議を開催し職員による業務改善を行い、現在も継続しています（ICT機器は令和5年度事業ですが、導入は諸事情によりR6年6月となります）。幹部職員の教育を含め、職員教育は今後も重点課題として取組んでまいります。介護職員待遇改善支援については計画通り全額支給いたしました。

【 デイサービス事業所 】

目標収入である 5,600 万円を目指すため、前年度下半期から低下傾向にあった、稼働率引き上げのため、営業活動など対策に取組んできた結果、新規利用者数は一定数確保できるものの、複数利用者の廃止や入院、入所者も多く、稼働率を上昇させるだけの新規利用者の獲得ができなかったです。

また、新規利用者の紹介先が既存の居宅支援事業所からが多く、営業の効果が思うようにみられず、紹介先の裾野を広げることができなかつたです。

ソフト面では、5類への移行後、感染状況も考慮した行事やレクリエーションの見直しや衣料品やドーナツ、花の移動販売など新たな企画も開始しました。

下半期からは、稼働率が上昇傾向に転じてきており、3月には、ケアマネジャーを対象とした、デイサービス見学会を開催、以降は紹介者も増加し、次年度につながる試みとなりました。

【居宅介護支援事業所】

昨年度に引き続き、年間予算を 3,000 万円に設定しましたが、12 月と 3 月に職員の退職があり、新職員への引継ぎや調整などで一時的に件数をセーブするなどしたため、昨年度より約 118 万円減収の 2597 万円と目標達成には至りませんでした。

また、昨年度から取り組んだ、要支援の割合を縮小し請求の中心を要介護へシフトした結果、前年度総請求件数 1,943 件（要介護 1,608 件 要支援 335 件）から、今年度 1,818 件（1,564 件 要支援 254 件）と減少しているものの、減少分ほどの影響は大きく受けておらず、今後ケアマネひとり当たりの件数を増やしていく過程ではプラスとなっています。

また、困難ケースの依頼にも状況をみて受け入れを行っており、地域包括支援センターや地域からの信頼できる事業所を目指してまいります。

さらに、当施設のロングショートステイの受入れ窓口としても機能しており、今後もデイサービスへの紹介率の上昇など、事業所間連携を意識した体制作りを図っていきます。

【グループホーム事業所】

年度当初、前年度に稼働率を押し下げている要因を考察し、課題と改善策を検討した結果、空床期間を短縮するための方策として、入院者を出さない取組みを実施しました。具体的には入院理由の多くを占める、誤嚥性肺炎、尿路感染症の発生を予防するため、早期に体調の変化を発見し、重症化の前に受診相談や受診に繋げることで、前年度 324 日あった空床日数が、224 日と -100 日、平均入院日数も -10 日と大幅に減少することができ、当初予算を

達成することができました。

またもう一つの稼働率低下の要因である、退所から新規入所までの期間についても、平均25日掛かっていましたが、今年度は16日とこちらも短縮することができました。

引き続き体調の観察と認知症ケアの職員教育の充実を図り、職員ひとりひとりのケアの質の向上を図っていきます。

【介護予防センター『百合が原』『屯田』】

コロナ感染症が5類に移行後、予防センター主催のすこやか俱楽部は通常プログラムに戻り、地域活動も徐々に活動が再開されるなかで、元気な高齢者は活動への参加率も高いが、コロナ禍で閉じこもりがちになった高齢者はまったく活動に参加されないなど二極化の傾向がみられました。ニーズの変化や多様化に対応するため、スマホ教室や屋外での活動なども進めながら参加できる選択肢を増やす取り組みを行いました。令和5年度のすこやか俱楽部、地域活動の総参加者数は6,500人、令和4年度と比較すると約1,000人増加しました。

また、法人の地域貢献を視野に入れた、地域公開講座や小学校での福祉体験出前講座などを実施しました。今後も法人の地域の窓口としての機能を強化していきます。

法人全体として、人材育成については、施設内研修、外部研修を含め積極的に取組み、職員のスキル・キャリアアップと法人全体の就業環境の改善、介護技術の向上を目指して事業を遂行してまいりました。職員が行っているプロジェクト会議を活性化して委員会活動、報告書、日誌・記録 物等様々な業務、勤務時間も含めた交代制勤務の改善を現在の働き方改革と照らし合わせながら令和6年度も引き継続して行ってまいります。

施設整備としては送迎車両1台更新（350万円）と、施設内における細かな修繕工事13件（計530万円）がありました。大きな改修工事は行っておりません。

当法人の基本理念である『もっと楽しく』『もっと美味しく』『もっと美しく』を守り、高齢者福祉サービスを提供していく上でも、法人全体としてお客様と職員、そして地域との「満足と満足の交換」を目指し、社会福祉法人百合の会としての風土・文化づくりを続けてまいります。

I 施設概要

1 職員配置状況

(1) 特別養護老人ホーム

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職種	施設長	事務員	介護支援専門員	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	医師	調理員	その他	計
基準定数	1	-	1	1	32		1	1	1	-	-	38
常勤	1	3	1	2	31	4	1	1	0	委託	1	45
非常勤	0	0	0	0	10	1	0	0	1	-	3	15
常勤換算	1	3	1	2	35.6		1	1	-	-	-	2.69 : 1

※ その他は、パート職員（洗濯、喫茶）

(2) 通所介護事業所 一般・介護予防一般型

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職種	センター長	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	計
基準定数	(1)	1	4	1	(1)	5
常勤	1 (1)	2 (2)	6 (1)	1 (4)	1 (1)	10 (4)
非常勤	0	0	1	0	0	1

※()は兼務

(3) 介護予防センター百合が原

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職種	管理者	生活相談員	計
基準定数	(1)	2	2
常勤	(1)	3	3 (1)

※()は兼務

(4) 介護予防センター屯田

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職種	管理者	生活相談員	計
基準定数	(1)	2	2
常勤	(1)	3	3 (1)

※()は兼務

(5) 居宅介護支援事業所

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職種	管理者	介護支援専門員	計
基準定数	(1)	-	-
常勤	(1)	5 (1)	5 (1)

※()は兼務

(6) 認知症対応型生活介護事業所（グループホーム）

《かっこう》

令和6年3月31日現在（単位：人）

職種	管理者	計画作成担当者	介護職員	計	常勤換算
基準定数	1	(1)	3	4	7.2人
常 勤	1 (1)	1 (1)	7 (1)	7 (3)	対入居者比 1.25:1
非常勤	0	0	0	0	

※()は兼務

《ゆり》

令和6年3月31日現在（単位人）

職種	管理者	計画作成担当者	介護職員	計	常勤換算
基準定数	1	(1)	3	4	7.2人
常 勤	1 (1)	1 (1)	7 (1)	7 (3)	対入居者比 1.28:1
非常勤	0	0	1	1	

※()は兼

2 職員研修実施状況

(1) 施設内研修の状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

開催月日	研修会の名称	担当	参加職種	参加人数
4/6	・介護技術研修会 ① 排泄ケアの基本と紙おむつの種類 ② 紙おむつの選び方と基本のあて方	研修委員会 講師白十字 工藤氏	全職種	30名
4/28	身体拘束適正化指針について	身体拘束虐待防止委員会	全職種	11名
5/2	・感染予防 ① 施設における新型コロナウイルス感染症 これからの対策 ② 感染症の予防及び蔓延防止の為の訓練	講師：廣緒部長	全職種	25名
5/20	・高齢者虐待研修 高齢者虐待事例研修	小林係長	全職種	25名
6/23	・虐待防止研修 虐待防止事例検討	身体拘束防止・虐待防止委員会	全職種	10名
6/26	・事故防止対策 「事故における要因」とは	事故防止対策委員会	全職種	35名
7/31	・感染対策 「手指衛生と環境整備について」	感染対策委員会 講師サラヤ(株) 伊藤氏	全職種	34名
8/9	・災害について どのような災害が起きるか	防災・災害対策委員会	全職種	各部署に資料配布
10/31	・褥瘡研修 褥瘡と体位変換	褥瘡委員会	全職種	
11/6	・誤嚥性肺炎の予防の為のシーティング 「シーティング」について	研修委員会 講師：百合の会病院 作業療法士 市園氏	全職種	35名
1/26	身体拘束について 身体拘束はなぜしてはいけないかについて	身体拘束防止・虐待防止委員会	全職種	11名
1/22	・ノロウイルスの予防対策	感染対策委員会 講師日総 太田氏	全職種	32名

2/1	・認知症研修 認知症の理解	講師:北野原係長	全職種	32名
2/26	・事故防止研修会 「介護事故におけるリスクマネージメント」について	事故防止委員会 講師 曽我係長	全職種	34名
3/7	・法令遵守・倫理・プライバシー保護について	施設長	全職種	31名
3/21	・介護技術研修 「イージーグライド(移乗ボード)の使い方」	講師パラマウントベッド(株) 松原氏	全職種	33名

(2) 施設外研修の状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月 日	研 修 名	主 催 团 体	参 加 職 種	人 数
6/19	介護 ITC 導入モデル普及研修	全国老施協	石山部長、岡山 課長	2
9/6	札幌市高齢者虐待防止研修会	札幌市保健福祉局	小林係長	1
9/11～15	認知症介護実践リーダー研修	北海道認知症グループホ ーム協会	北野原係長	1
9/20～21 10/2～3 11/6	認知症介護実践者研修	北海道認知症グループホ ーム協会	GH 職員(山下)	1
11/9～10 11/23～24 1/16	認知症介護実践者研修	社会福祉法人 幸清会	GH 職員(三浦)	1

3 実習生受入れ状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

学校等の名称	受入月	実人数	延日数	内 容
北海道福祉大学校 介護福祉士科2年生	6月	2名	25日	特養介護実習
合 計		2名	25日	

4 施設来訪者状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月		目 的			合 計	昨年度
		面会	オンライン 面会	その他		
4月		0	12		12	20
5月		56	5		61	22
6月		64	3		67	24
7月		53	1		54	23
8月		51	3		54	18
9月		40	1		41	12
10月		56	3		59	14
11月		60	4		64	17
12月		72	3		75	17
1月		136	2		138	18
2月		152	2		154	15
3月		208	1		209	19
		948	40		988	219

※昨年度オンライン面会のみ

II 部門別事業報告

1 事務管理部門

(1) 方針について

安定した施設運営を目標に、効率よく無駄のない業務を行い、顧客満足の向上を常に考え、他部門へのバックアップ体制を整える。

(2) 年間目標

- ・施設設備、機器、備品などの保守・管理、物品の修理交換、受払いに関し迅速・適切に行えた。
- ・他セクションとの連携を密にし、連絡・報告漏れのないよう適切な業務を今後も継続する。

(3) 年間計画について

- ・理事会、評議員会、監事監査について、計画通り実施する事が出来た。
- ・職員の健康診断、各会議について予定通り実施出来た。
- ・今年度は札幌市防災協会立ち合いのもと防災訓練を実施、大きな指摘なく終了した。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

分類別苦情相談件数	件数	内容別苦情相談件数	件数
苦 情	1 件	職員の対応	1 件
合 計	1 件	合 計	1 件

(5) 活動状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月	法 人 関 係	施 設 関 係	各 種 委 員 会
4		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
5	令和5年度決算・事業報告 (案) 令和5年度監事監査 理事会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
6	理事会・評議員会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
7		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策・職員会議
8		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・職員会議
9	第1四半期監事監査 理事会	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・ 感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養・防災災害対策
10		職員健康診断 経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・職員会議

11		経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止・行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
12	理事会（書面による）	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
1		経営運営会議 防災訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議
2	第2四半期監事監査 理事会（書面による）	経営運営会議	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア、職員会議
3	第3四半期監事監査 令和6年度事業計画・収支予算 理事会	経営運営会議 職員健康診断 防災訓練	研修・給食・広報・身体拘束廃止 行事実行・感染対策・安全衛生・事故防止 褥瘡対策・栄養ケア・防災災害対策、職員会議

2 特養事業部門

1) 生活介護室

- ・特養2階すずらん・ラベンダーユニット

(1) 処遇方針について

- ・入居者様の個別性を尊重し主体性のある生活を送って頂けるよう関わりを深め、ニーズの把握に努め、個々に合ったケアを提供する為、入居者、職員関わりを持ち、安心した生活を送って頂けた。

(2) 処遇目標について

- ・カンファレンス実施し、職員が共通認識を持ちケアプランに沿ったケアを提供できた。
フロアーケース会議は書面での開催になったが、今後は実施し各セクションでより良いケアを行う為に話し合いを行っていく必要がある。
- ・日々の関わりの中から個別ケアの実施は概ね出来ていたが、整容・身なりにあった対応等不十分な状況があり今後改善に向けて取り組んでいく必要がある。
- ・入居者様の体調変化や事故等、関係セクションへの連絡を速やかに行い適切に対応が行えた。
また、事故やヒヤリハットの対応の周知徹底が不十分な事もあり同様内容の事故やヒヤリハットにつながったケースもある為今後対応が必要である。
- ・新人職員へのノロ研修及び感染症対応を口頭、書面での説明のみで実際に実践し研修を行えなかった為、今後は日程を組み実施していく。
- ・感染対策で地域交流は実施出来なかつたが、個別誕生会は、入居者様に合わせた個別企画の実施を行つた。
- ・新たな取り組みが出来ず今後は入居者様のQOL向上に出来るよう取り組んでいく。

(3) 年間計画について

- ・新型コロナウィルスや感染症等の発症により中止や縮小して実施した行事もあるが、概ね実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

実施月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	昨年度
実施件数	ラベンダー	2	2	2	1	1	2	1	0	1	1	2	17	13
	すずらん	6	6	4	2	2	2	0	0	2	1	1	30	11
	合計	8	8	6	3	3	4	1	0	3	2	3	47	24

(5) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度	発生場所別件数		昨年度
転倒・転落	33(4)	45	介助中	98(5)	164(5)	居室	136(6)	231(2)
ヒヤリ転倒・転落	6	2	自立動作中	119(7)	212(1)	食堂	82(2)	58
けが	18	13	臥床中	11	2	浴室	20(2)	54(3)
ヒヤリけが	4	0	その他・不明	56	50	トイレ	17(2)	16(1)
異食・誤飲	2	3				廊下	6	5
ヒヤリ異食・誤飲	6	0				その他・不明	23	64
誤薬	3	11						
ヒヤリ行方不明	2	0						
爪切り	1	2						
傷・痣	196	328						
その他	13(8)	24(6)						
合計	284(12)	428(6)	合計	284(12)	428(6)	合計	284(12)	428(6)

※ () 内はひび・骨折、骨折(疑)等

② 事故内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結果
R5/4	すずらん	入居者	入浴時浴槽に足をぶつけ出血	施設賠償の有・無
R5/4	すずらん	入居者	浴室で移乗介助時バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・無
R5/4	すずらん	入居者	ベッドからの起き上がり時ベッド柵にぶつけ肋骨骨折の疑い	施設賠償の有・無
R5/4	ラベンダー	入居者	居室内にて靴下で滑り転倒	施設賠償の有・無
R5/4	ラベンダー	入居者	おやつで詰まり	施設賠償の有・無
R5/4	すずらん	入居者	劣化した髭剃りで両頬に傷	施設賠償の有・無
R5/4	ラベンダー	入居者	便異食	施設賠償の有・無
R5/4	すずらん	入居者	更衣介助時ベッド柵に擦れ表皮剥離	施設賠償の有・無
R5/4	すずらん	入居者	爪切り時皮膚切ってしまい出血	施設賠償の有・無
R5/4	すずらん	入居者	テープ部をハサミで切る際刃先が皮膚に当たり出血	施設賠償の有・無
R5/4	ラベンダー	入居者	排便表に名前の記載なく排便-5日目となってしまう	施設賠償の有・無
R5/5	すずらん	入居者	食堂にて経過中立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R5/5	すずらん	入居者	居室内にて靴下で滑り転倒	施設賠償の有・無
R5/5	ラベンダー	入居者	頭頂部に腫脹、変色	施設賠償の有・無
R5/5	ラベンダー	入居者	歩行介助中前方へバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無

R5/5	すずらん	入居者	起床時、右脇腹から肋骨付近に痛みあり、骨折の疑い	施設賠償の有・無
R5/5	ラベンダー	入居者	居室内で車椅子から手を離されバランスを崩し転倒 第2・3腰椎圧迫骨折の疑い	施設賠償の有・無
R5/5	すずらん	入居者	薬1錠未服薬	施設賠償の有・無
R5/6	ラベンダー	入居者	居室ベッドから起き上がろうとされ転落	施設賠償の有・無
R5/6	すずらん	入居者	爪剥がれ出血	施設賠償の有・無
R5/6	すずらん	入居者	不穏時叩く行為で手の指の骨折	施設賠償の有・無
R5/6	すずらん	入居者	食堂にて車椅子から立ち上がり転倒	施設賠償の有・無
R5/6	すずらん	入居者	自室で独歩で移動され転倒により肋骨骨折疑い	施設賠償の有・無
R5/6	すずらん	入居者	手摺りに手をぶつけ中手骨骨折	施設賠償の有・無
R5/7	ラベンダー	入居者	トイレ内にて体調不良によるふらつきで転倒	施設賠償の有・無
R5/7	すずらん	入居者	昼食提供忘れ	施設賠償の有・無
R5/7	すずらん	入居者	おやつの食札を異食	施設賠償の有・無
R5/7	ラベンダー	入居者	居室内に起き上った際にベッドと間仕切りの隙間に転落	施設賠償の有・無
R5/7	ラベンダー	入居者	自室で立ち上がり切れず転倒	施設賠償の有・無
R5/7	ラベンダー	入居者	アームカバー使用せず摩擦により表皮剥離	施設賠償の有・無
R5/7	すずらん	入居者	薬1錠未服薬	施設賠償の有・無
R5/7	ラベンダー	入居者	居室内でリモコンコードをつけようとされバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/8	ラベンダー	入居者	居室内でベッドから起き上がろうとされ転落	施設賠償の有・無
R5/8	ラベンダー	入居者	居室内でベッドから起き上がろうとされ転落	施設賠償の有・無
R5/8	すずらん	入居者	おやつで詰まり	施設賠償の有・無
R5/8	すずらん	入居者	車椅子アームレストに擦り表皮剥離	施設賠償の有・無
R5/8	ラベンダー	入居者	トイレ内で車椅子ブレーキの掛け忘れにより転倒	施設賠償の有・無
R5/8	すずらん	入居者	食堂にてふらつきバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/8	すずらん	入居者	ベッドへの移乗介助時手の圧迫により肋骨骨折	施設賠償の有・無
R5/8	ラベンダー	ショート	居室にて独歩で移動され尻もち	施設賠償の有・無
R5/8	ラベンダー	入居者	居室内にてベッドから車椅子への移乗時バランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/9	すずらん	入居者	トイレ内で自ら下衣上げようとされバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/9	ラベンダー	入居者	居室内で起き上がった際に布団がからまりそのままバランスを崩され転落	施設賠償の有・無
R5/10	すずらん	入居者	浴室で移乗介助時バルーンカテーテル抜去	施設賠償の有・無
R5/10	ラベンダー	入居者	自室前で体調不良による座位バランスとれず前のめりに転倒	施設賠償の有・無
R5/10	ラベンダー	入居者	更衣時、右上肢に負荷がかかり肋骨骨折	施設賠償の有・無
R5/10	ラベンダー	入居者	延食者への未配膳	施設賠償の有・無
R5/10	ラベンダー	入居者	居室内で歩行中に膝痛ありバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/10	ラベンダー	入居者	食堂で歩行された際にバランスを崩され転倒、第8胸椎圧迫骨折	施設賠償の有・無

R5/10	ラベンダー	入居者	自室前で見守り不足により立ち上がりそのまま転倒	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	居室内で歩行訓練後の疲労感等によるふらつきによる転倒	施設賠償の有・無
R5/11	すずらん	入居者	居室内で歩行時靴がしっかりと履けていない状態でバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	居室内で歩行中バランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/11	すずらん	入居者	食堂で車椅子より立ち上がり見守り不足により転倒 左転子貫通骨折、第1腰椎圧迫骨折	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	トイレ内で車椅子への移乗時バランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	バルーンカテーテルの自己抜去	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	薬1錠未服薬	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	居室内カーテンを開けた際に仕切りに手をぶつけ裂傷	施設賠償の有・無
R5/11	すずらん	入居者	居室の間仕切に足をぶつけ足の指の打撲	施設賠償の有・無
R5/11	ラベンダー	入居者	三名の入浴前検温忘れ	施設賠償の有・無
R5/12	ラベンダー	入居者	入浴前検温忘れ	施設賠償の有・無
R5/12	ラベンダー	入居者	自らトイレへ行かれバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/12	ラベンダー	入居者	居室内にてコールマットをしまおうとされバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R5/12	ラベンダー	入居者	トイレ誘導後そのまま30分程トイレ内におりずり落ちそうになっている。	施設賠償の有・無
R5/12	すずらん	入居者	朝食後薬与薬時誤って昼食後薬を誤薬	施設賠償の有・無
R5/12	ラベンダー	入居者	トイレ内にて下衣を上げる際にふらつき座り損ねによる転倒	施設賠償の有・無
R5/12	すずらん	入居者	足に傷ありその後観察不足による傷の悪化	施設賠償の有・無
R5/12	すずらん	入居者	サポーター室前で椅子に座り損ね転倒	施設賠償の有・無
R5/12	ラベンダー	入居者	不眠、歩行不安によりバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R6/1	ラベンダー	入居者	足の爪剥がれ出血	施設賠償の有・無
R6/1	ラベンダー	入居者	ベッドから起き上がり立ち上がろうとされた際に靴下で滑りずり落ち	施設賠償の有・無
R6/1	ラベンダー	入居者	居室で髭剃り施行後、顔に傷数か所あり。	施設賠償の有・無
R6/1	ラベンダー	入居者	居室内にて物捨てようとされた際にバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R6/1	すずらん	入居者	居室にてふらつき転倒	施設賠償の有・無
R6/1	すずらん	入居者	居室内にて布団が足に絡まりずり落ち	施設賠償の有・無
R6/1	ラベンダー	入居者	居室にて靴を履こうとした際に体勢崩され転倒	施設賠償の有・無
R6/1	すずらん	入居者	浴室にてシャワーヘッドが落ち取ろうとした際に介助バーが当たり肋骨骨折	施設賠償の有・無
R6/2	すずらん	入居者	落花生を食べてしまい詰まり	施設賠償の有・無
R6/2	すずらん	入居者	起床介助時腰痛あり胸椎圧迫骨折	施設賠償の有・無
R6/2	ラベンダー	入居者	居室にて靴下のまま移動されバランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R6/2	ラベンダー	入居者	居室にて臥床中起き上がり時バランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R6/2	ラベンダー	入居者	居室にて靴を取ろうとされた際に座位保持出来ず前のめりに転倒	施設賠償の有・無

R6/2	ラベンダー	入居者	トイレ内にて尿汚染あり足元が滑り転倒	施設賠償の有・無
R6/2	ラベンダー	入居者	トイレ内にて車椅子へ移乗の際バランスを崩され転倒	施設賠償の有・無
R6/2	すずらん	入居者	食堂にてゴミを捨てようと車椅子から立ち上がりあり転倒	施設賠償の有・無
R6/2	すずらん	入居者	食堂にて服薬中拒否ありテーブルに手をぶつけ皮膚剥離	施設賠償の有・無
R6/2	ラベンダー	入居者	排便カウント間違いにて下剤内服出来なかった	施設賠償の有・無
R6/2	ラベンダー	入居者	朝食後薬未服薬	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	居室にて起き上りあり浅座りになり滑り落ちる	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	トイレにて移乗の際足が引っ掛け転倒れ肋骨骨折	施設賠償の有・無
R6/3	すずらん	入居者	居室で立ち上がった際に滑り転倒	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	座薬使用時、ご自身の爪が当たり表皮剥離	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	食札の確認を怠り誤配膳	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	おかげで詰まり	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	おかげで詰まり	施設賠償の有・無
R6/3	すずらん	入居者	食堂にテーブル下の物を拾おうとされ転倒	施設賠償の有・無
R6/3	すずらん	入居者	移乗介助時、支えきれずベッド柵に頭をぶつける	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	食札の未確認で誤配膳	施設賠償の有・無
R6/3	すずらん	入居者	歩行付添い中歩行不安定になり座り込む	施設賠償の有・無
R6/3	ラベンダー	入居者	食堂にて車椅子フットレストを上げた際にバランス崩され車椅子ごと転倒	施設賠償の有・無

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	昨年度	内容別苦情相談件数	件数	昨年度
苦 情	3	2	職員の対応	7	6
ヒヤリ苦情	0	0	貴重品紛失	4	4
トラブル	3	4			
ヒヤリトラブル	5	4			
合 計	11	10	合 計	11	10

② 苦情内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	申し出者	申し出内容
R5/11/17	特養入居者様のご家族様	面会時に居室を見た所、床にたたんである衣類が置いてあった。きれいな物を汚い床に置くのはやめてほしいとお話がある。
R5/12/20	特養入居者様のご家族様	衣類や靴下を何十枚も持参するが、無くなっている事がある。破れている衣類を着せている事もあり、洗濯方法はどうなっているのかとお話がある。
R6/1/23	特養入居者様	夜中に爪を切るのは演技が悪いから断ったのに切られたとお話がある。

・特養3階鶴・亀ユニット

(1) 処遇方針について

- ・入居者個々の生活を見つめ、より主体性のある人間らしい生活を送って頂けるよう工夫をこらしたサービスの提供を行う事が出来た。また、感染症対策とともに入居者がより快適に過ごして頂けるような環境整備にも尽力する事が出来た。

(2) 処遇目標について

- ・入居者個々のニーズに応えられるよう、カンファレンスやフロアケース会議において柔軟な話し合いが出来ていた。
- ・業務的な介助になってしまふ場面が見られたため、個別ケアの意識をより高め、細やかなサービス提供へと繋げていく必要がある。
- ・入居者が安心して過ごして頂けるよう、言葉遣いや身なりなどの意識を高めより良い環境とすることが出来るよう、職員同士意識して対応した。
- ・ヒヤリハットにおける原因究明とその対策に対し実施できていたが、周知が及ばない場面も見られため、今後に繋げていく。
- ・新型コロナウイルスの影響により地域交流については実施できなかったが、入居者への転嫁を行い、個別誕生会は概ね実施できたと思われる。

(3) 年間計画について

新型コロナウイルスや感染症等の発症により中止や縮小して実施した行事もあるが、概ね実施出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

実施月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	昨年度
実施件数	鶴	1	4	2	1	0	3	0	0	0	2	0	2	15
	亀	0	0	1	1	0	3	0	0	1	1	2	2	11
合計	1	4	3	2	0	3	0	0	1	3	2	4	23	24

(5) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度	発生場所別事故件数		昨年度
転倒・転落	39(1)	29(1)	介助中	77(3)	78(5)	居室	99	119(1)
ヒヤリ転倒・転落	3	4	自立動作中	85(1)	111	食堂	58	92(1)
けが	11(2)	13	臥床中	7	2	浴室	14	25
ヒヤリけが	1	0	その他・不明	34	65(1)	トイレ	12(2)	5
異食・誤飲	5	3				廊下	4(1)	2
ヒヤリ異食・誤飲	6	5				その他・不明	16(1)	13(4)
誤薬	7	14						
ヒヤリ行方不明	0	4						
爪切り	3	6						
傷・痣	124	176						
その他	4(1)	2(5)						
合計	203(4)	256(6)	合計	203(4)	256(6)	合計	203(4)	256(6)

※ () 内はひび・骨折、骨折(疑)等

② 事故内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	対象者	内 容	結 果
R5/4	亀	入居者 トイレ内にて転倒。	施設賠償の有・無
R5/4	亀	入居者 ベッドより起き上がり、車椅子に座り損ね転倒。	施設賠償の有・無
R5/4	亀	入居者 ベッドより滑り落ち転落。	施設賠償の有・無
R5/4	亀	入居者 居室にてデスクの物を取ろうとし、転倒。	施設賠償の有・無
R5/4	鶴	入居者 食堂にて床に落ちたコップを拾おうとし、転倒。	施設賠償の有・無
R5/5	亀	入居者 離床後、ベッド端座位になろうとし転落。	施設賠償の有・無
R5/5	鶴	入居者 ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/5	鶴	入居者 ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/5	鶴	入居者 移動時ベッドに足をぶつけ骨折。	施設賠償の有・無
R5/5	鶴	入居者 食堂にて立ち上がりバランスを崩し転倒。	施設賠償の有・無
R5/5	鶴	入居者 車椅子上に未服薬の薬発見。	施設賠償の有・無
R5/5	亀	入居者 トイレにて方向転換時痛みあり骨折。	施設賠償の有・無
R5/6	鶴	入居者 トイレにて汚染あり更衣時に表皮剥離。	施設賠償の有・無
R5/6	鶴	入居者 離床後、エプロン着用時に表皮剥離。	施設賠償の有・無
R5/6	鶴	入居者 ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/6	亀	入居者 パット交換時に腰の痛みあり、右胸椎第9番圧迫骨折の疑い	施設賠償の有・無
R5/7	鶴	入居者 車椅子より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R5/7	鶴	入居者 夜間、ベッドを最大まで上昇され転落。	施設賠償の有・無
R5/7	鶴	入居者 臆床時、自身の排便を口に運び異食。	施設賠償の有・無
R5/7	亀	入居者 居室にて車いすより転落。	施設賠償の有・無
R5/7	亀	入居者 ベッドへ移乗介助する際、左脛裂傷。	施設賠償の有・無
R5/7	鶴	入居者 入床時自傷にて表皮剥離。	施設賠償の有・無
R5/7	鶴	入居者 左肘に変色あり、病院受診し左肘靭帯損傷。	施設賠償の有・無
R5/8	亀	入居者 昼食後薬の未服薬。	施設賠償の有・無
R5/8	亀	入居者 居室にてベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/8	亀	入居者 爪切り時裂傷。	施設賠償の有・無
R5/8	亀	入居者 排便カウントミスによる下剤服用。	施設賠償の有・無
R5/8	亀	入居者 朝食後薬の未服薬。	施設賠償の有・無
R5/8	鶴	入居者 爪剥がれ。	施設賠償の有・無
R5/8	亀	入居者 車椅子より転落。	施設賠償の有・無
R5/9	鶴	入居者 自身の排便を口に運ばれており異食。	施設賠償の有・無
R5/9	鶴	入居者 ベッドより車いすへ移乗しようとされ転倒。	施設賠償の有・無
R5/9	亀	入居者 サイドコールの付け忘れにて転落。	施設賠償の有・無
R5/9	鶴	入居者 自身の排便を口に運ばれ異食。	施設賠償の有・無

R5/9	鶴	入居者	昼食時みかんを詰まらせてしまう。	施設賠償の有・無
R5/9	亀	入居者	爪切りにて裂傷。	施設賠償の有・無
R5/9	亀	入居者	食堂にてティッシュの異食。	施設賠償の有・無
R5/10	鶴	入居者	トイレにて転倒し、左前額部裂傷。	施設賠償の有・無
R5/11	亀	入居者	食堂にて車いすよりずり落ち。	施設賠償の有・無
R5/11	亀	入居者	ベッド脇にて転倒。	施設賠償の有・無
R5/11	鶴	入居者	他者の服薬を誤薬。	施設賠償の有・無
R5/11	亀	入居者	トイレにて転倒。	施設賠償の有・無
R5/11	鶴	入居者	ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/11	鶴	入居者	歩行時転倒。	施設賠償の有・無
R5/11	鶴	入居者	居室にてタンスを触ろうとし転倒。	施設賠償の有・無
R5/12	鶴	入居者	ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/12	亀	入居者	爪切り時に裂傷。	施設賠償の有・無
R5/12	鶴	入居者	夜間、ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R5/12	亀	入居者	食堂にて自身で立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R5/12	亀	入居者	トイレに行こうとされ歩行し転倒、骨折。	施設賠償の有・無
R5/12	鶴	入居者	頓用薬の未服薬。	施設賠償の有・無
R6/1	鶴	入居者	食堂にて車いすより立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R6/1	鶴	入居者	追加下剤の未服薬。	施設賠償の有・無
R6/1	鶴	入居者	朝食後薬未服薬。	施設賠償の有・無
R6/1	鶴	入居者	居室にてベッドより立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R6/1	鶴	入居者	食堂にて車いすより立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R6/1	鶴	入居者	追加下剤の未服薬。	施設賠償の有・無
R6/1	亀	入居者	食堂にてティッシュの異食。	施設賠償の有・無
R6/1	亀	入居者	居室にてベッドより立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R6/1	亀	入居者	食堂にて席より立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R6/2	鶴	入居者	移乗介助時職員と共に転倒。	施設賠償の有・無
R6/2	亀	入居者	就寝薬か夕食後薬の未服薬。	施設賠償の有・無
R6/2	鶴	入居者	居室にてベッドより転落。	施設賠償の有・無
R6/2	亀	入居者	居室にて車いすより転落。	施設賠償の有・無
R6/2	鶴	入居者	居室にてベッドより転落。	施設賠償の有・無
R6/2	亀	入居者	入浴前の頓服薬の未服薬。	施設賠償の有・無
R6/2	亀	入居者	食堂にて立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無
R6/2	亀	入居者	食堂にてテーブルの足につまずき転倒。	施設賠償の有・無
R6/2	亀	入居者	食堂にて椅子ごとバランスを崩し転倒。	施設賠償の有・無

R6/2	亀	入居者	離床時、右手甲をぶつけ表皮剥離。	施設賠償の有・無
R6/3	鶴	入居者	ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R6/3	鶴	入居者	入浴後、移乗介助時左脛を打撲。	施設賠償の有・無
R6/3	鶴	入居者	食堂にて椅子よりずり落ち。	施設賠償の有・無
R6/3	鶴	入居者	ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R6/3	鶴	入居者	ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R6/3	鶴	入居者	食堂にて立ち上がり転倒。	施設賠償の有・無

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	昨年度	内容別苦情相談件数	件数	昨年度
苦 情	2	0	職員の対応	2	3
ヒヤリ苦情	0	0	確認不足	1	2
トラブル	1	3			
ヒヤリトラブル	0	2			
合 計	3	5	合 計	3	5

② 苦情内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	申し出者	申し出内容
R5/11/20	特養入居者様	テレビのリモコンが落ちて取ってもらうためにナースコールを呼んだが、職員がきて忙しいの呼んでもらったら困ると言われた。
R6/1/19	特養入居者様	パジャマに着替えを行った際にズボンを脱がすとももしきが上がっておらず下でたごまっている状態で、他人のももしきを履かされていたと電話あり「何で自分から物を言えない人にこんなつらい思いをさせるんですか。ショートステイに預けた私が悪いのですか。あなた達は生かして家に帰せばそれでいいとおもっているんですか。他人のももしきまで履かせられて母がどれだけ苦痛を味わったかわかりますか。」と電話がある。

2) 生活相談室

(1) 処遇方針について

- 職員・入居者様との日々のコミュニケーションや各セクションとの情報交換を行い、入居者様が抱えているニーズや要望の把握できるように努めたが、個々に合った対応ができていない事や継続して対応ができていない事・決定事項が職員間に周知徹底されていない事もあった。新型コロナウィルスによる感染予防のため面会制限もありご家族との情報交換の機会が減少されたが、電話連絡を適時行うや面会時に積極的に話しかける事で情報共有は図れた。各セクションとの情報共有や対応の遅れがあり、早期の問題解決に繋げる事ができなかった事もあった。

(2) 処遇目標について

- 定期的なカンファレンスの開催ができるようになっており、ケアプランの内容も入居者やご家族の想いに沿えるよう心掛けている。入居者様の状態変化等を予測しながら目標期間の変更を行い、適時カンファレンスを行った。
- 新規入所待機者を増やし退所者を予測しながら対応を行った。長期入所での入院者・入院期間の増加、新規入所までの空床ベットを短期入所との細かな調整を行ったが、稼働率は95.69%となっており目標の97%には届かなかった。

- ・各セクションが様々な対応の工夫を行い身体拘束はなかったが、不適切なケアとして捉えられる内容があり、委員会内などで研修を繰り返し行った。
- ・体調不良等による病院受診やその後の経過、転倒などの状況報告やその後の対策など、面会制限を行っている事も考慮しながらこまめに連絡を行う事ができた。
- ・見学希望者への対応も写真等見て頂くなどできる限り対応を行い、電話での問い合わせにも必要な情報提供を行った。また他部署にも必要時にすぐに連絡し情報共有を図った。

(3) 年間計画について

- ・新型コロナウィルスなどの感染症の影響により中止にした行事もあったが、できるだけ各セクションや各ユニットで実施できるよう工夫を行いながら対応をした。夏祭りや敬老祝賀会・デザートバーカイキングにはご家族も参加を招き、入居者様と一緒に楽しむ事ができた。個別誕生会は2階・3階で共通の用紙を作成し管理できるよう努めたが、実施できていない事があり誕生日月から遅れて実施する事や、誕生日をお祝いする事ができないまま退所されてしまう方もいた。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別苦情相談件数	件数	昨年度	内容別苦情相談件数	件数	昨年度
苦 情	5	1	職員の対応	4	1
ヒヤリ苦情	0	0	確認不足	1	2
トラブル(紛失)	0	2			
ヒヤリトラブル	0	0			
合 計	5	3	合 計	5	3

② 苦情内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	申し出者	申し出内容
R5/11/17	特養入居者様のご家族様	面会時に居室を見た所、床にたたんである衣類が置いてあった。きれいな物を汚い床に置くのはやめてほしいとお話がある。
R5/11/20	特養入居者様	テレビのリモコンが落ちて取ってもらうためにナースコールを呼んだが、職員がきて忙しいの呼んでもらったら困ると言われた。
R5/12/20	特養入居者様のご家族様	衣類や靴下を何十枚も持参するが、無くなっている事がある。破れている衣類を着せている事もあり、洗濯方法はどうなっているのかとお話がある。
R6/1/19	特養入居者様	パジャマに着替えを行った際にズボンを脱がすとももしきが上がっておらず下でたごまっている状態で、他人のももしきを履かされていたと電話あり「何で自分から物を言えない人にこんなつらい思いをさせるんですか。ショートステイに預けた私が悪いのですか。あなた達は生かして家に帰せばそれでいいとおもっているんですか。他人のももしきまで履かせられて母がどれだけ苦痛を味わったかわかりますか。」と電話がある。
R6/1/23	特養入居者様	夜中に爪を切るのは演技が悪いから断ったのに切られたとお話がある。

※2階・3階の苦情報告内容と重複しています。

3) 生活看護室

(1) 処遇方針について

- ・日常の訴え、体調の変化に留意し、情報収集や意見交換を行い対応した。
- ・関連病院との連絡・調整を行い、円滑な受診・往診の対応を行うことが出来た。
- ・施設内感染予防を常に心掛け、職員の健康状態に注意し対応、声かけを行った。

(2) 年間目標について

- ・病状に合わせ、受診の必要性を検討し対応した。
- ・健康管理上、御家族から要望や相談があった際はその旨、主治医に報告や相談を行い希望に添えるよう努めた。
- ・事故防止に努めていたが、確認、連絡不足によりヒヤリ、事故を防げなかった。
- ・病院と調整を行い、健康診断、予防接種が予定どおり行えた。
- ・協力病院と調整しながら、御家族の希望に沿った看護ケアを行うように努めた。
- ・ノロウイルス、新型コロナウイルス感染症の発生はあったが、ひとつのフロアで終息し、施設全体への拡大を防ぐことはできた。

(3) 年間計画について

- ・予定通り実施出来た。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度
事故 薬のセット間違い	0	3	入浴中	0	0
与薬間違い	4	0	与薬中	3	0
ヒヤリ与薬	3	3	食事中	0	2
ヒヤリ 転倒、転落	1	0	介助中	0	0
その他	2	2	その他	7	6
合 計	10	8	合 計	10	8

② 事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R5. 11. 2	特養 2 階	利用者	排便-4 日目で、GE 施行予定であったが、他の方のパレット浣腸を使用してしまった。	施設賠償の有・無
R5. 11. 16	特養 2 階	利用者	定期受診時、降圧剤追加処方されたが、薬のセットをしたとき、1 回分薬が余ったため、11/16 分をまだ内服していないと思い込み重複して内服させてしまった。	施設賠償の有・無
R5. 11. 26	ショートステイ	利用者	休薬中のエチゾラムを間違ってセット、内服させてしまった。	施設賠償の有・無
R6. 1. 31	ショートステイ	利用者	認知症の貼り薬を、0.5 枚の処方であったが 1 枚で使用していた。	施設賠償の有・無
R6. 3. 19	特養 2 階	利用者	心臓の貼り薬を貼り忘れ、次の日に気が付いた。	施設賠償の有・無

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（ショートステイ含む）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別苦情相談件数		昨年度	内容別苦情相談件数		昨年度
苦 情	0	0	確認不足	1	1
ヒヤリ苦情	0	0	職員の対応	1	0
トラブル	0	0	その他	0	0
ひやりトラブル	2	1			
合 計	2	1	合 計	2	1

4) 栄養管理室

(1) 処遇方針について

- ・入居者様の栄養状態や嚥下状態に対応し、食中毒は事故の発生なく安全な食事提供ができた。
- ・食材費高騰の為、行事食や日常の食事全般で見直しが必要となった。給食委員会での意見や提供後の反省を元に満足度の高い食事を提供していきたい。

(2) 処遇目標について

- ・栄養ケアマネジメントを実施し、栄養状態の把握と改善に向けて検討を行った。
- ・入居者様個々の嗜好や栄養状態に個別対応した食事提供ができた。
- ・適切な食事形態で食事提供ができた。
- ・厨房内の衛生管理を適切に行い、食中毒や事故の発生はなかった。施設内に感染症が発生した時も感染状況に合わせた対応ができた。

(3) 年間計画について

- ・予定通り実施できた。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故件数		昨年度	内容別事故件数		昨年度
その他	5	2	異物混入	2	0
			配膳ミス	3	1
			連絡・報告ミス	0	1
合 計	5	2	合 計	5	2

② 事故内容・結果報告

該当なし

③ ヒヤリ事故内容・結果報告

日時	事故対象者		事故内容
R5/7/20	特養3階	入居者様	刻み食に青色のビニール片が混入していた為交換。着用していた手袋の指先と一緒に切ってしまった事に気が付かず盛り付けをしてしまった。
R5/9/12	特養2階	入居者様	刻み小の方に刻み大の形態の煮豆が配膳されていた為交換。

R5/10/24		職員	検食の杏仁豆腐の上にラップ片が付着していた為交換。ラップをかける時に切れ端が出て上にのってしまったと思われる。
R5/11/8	特養2階	入居者様	肉禁の方に肉入りのしゅうまいが配膳されていた為交換
R5/11/8	特養2階	入居者様	納豆禁の方に納豆が配膳されていた交換。

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告

該当なし

(6) 入居者状況

① 在所者状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

在 所 者	82	男 性	23	女 性	59
-------	----	-----	----	-----	----

② 入居者年齢構成

令和6年3月31日現在（単位：人）

年齢 性別	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~	計	平均年齢
男	0	0	4	2	3	8	5	1	23	85.37歳
女	0	0	1	7	6	16	17	12	59	89.38歳
計	0	0	5	9	9	24	22	13	82	88.27歳

③ 入所前居所

令和6年3月31日現在（単位：人）

居 所 性別	居 宅	介護福祉 施 設	介護保健 施 設	介護療養 施 設	医療機関	社会福祉 施 設	その他	計
男	7	0	5	0	10	0	1	23
女	35	0	10	0	11	0	3	59
計	42	0	15	0	21	0	4	82

④ 要介護度別利用状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

要介護度 性別	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均介護度
男	0	0	6	12	5	23	3.8
女	0	0	15	25	19	59	4.0
計	0	0	21	37	24	82	4.0

⑤ 心身の状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

認知症自立度 判定基準	寝たきり度判定基準				
	ランク J	ランク A	ランク B	ランク C	計
認知症は認められない	0	0	0	0	0
認知症自立度 判定基準	ランク I	0	0	1	1
	ランク II	1	4	11	18
	ランク III	0	4	30	45
	ランク IV	1	2	5	15
	ランク M	0	1	1	2
計		2	11	48	21
					82

⑥ 月別入居状況

令年5年3月1日～令和6年3月31日現在（単位：人）

性別\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	0	0	0	0	1	0	1	2	2	1	0	1	8
女	2	2	2	2	1	2	2	1	1	3	1	2	21
計	2	2	2	2	2	2	3	3	3	4	1	3	29

⑦ 施設在所期間

令和6年3月31日現在（単位：人）

性別\在所期間	6ヶ月以内	6ヶ月～1年未満	1年～2年未満	3年～4年未満	5年～6年未満	7年～8年未満	9年以上	計
男	7	0	10	4	1	0	1	23
女	11	7	18	11	6	2	4	59
計	18	7	28	15	7	2	5	82

⑧ 入居者のA D L状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

区分	合計	2階		3階	
		ラベンダー	すずらん	鶴	亀
歩行	自立歩行	3	1	0	1
	歩行補助具使用(杖・歩行器・手押し車)	自立	2	1	0
		要介助	9	2	3
	車椅子使用	自立	14	5	0
		要介助	54	11	17
					12
食事	自立	38	9	11	7
	一部介助	21	6	3	6
	全介助	43	5	7	3
入浴	自立	0	0	0	0
	一部介助	11	4	0	1
	全介助	71	16	21	19
	一般浴	1	0	0	1
	介浴	5	2	0	1
	特浴	76	18	21	18
着脱	自立	11	5	3	2
	一部介助	21	6	5	6
	全介助	49	9	13	12
排泄	昼間	トイレ使用 自立	8	2	1
		誘導	39	8	9
		便器使用 自立	9	5	1
		介助	48	15	9
		おむつ使用(簡易おむつを含む)	81	20	20
	夜間	トイレ使用 自立	5	1	1
		誘導	31	6	7
		便器使用 (ホータブル含) 自立	8	4	1
		介助	29	3	7
		おむつ使用(簡易おむつを含む)	82	20	21
整容	自立	9	4	3	2
	一部介助	33	7	5	10
	全介助	39	9	13	8
体交	自立	21	4	7	3
	全介助	61	16	14	17
					14

※歩行・移動、排泄について重複あり

⑨ 月別入退院者状況

令和 6 年 3 月 31 日現在（単位：人）

月 入・通院	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	昨 年 度
入院者数	2	2	4	1	5	8	2	9	5	1	4	7	50	46
退院者数	0	1	1	1	2	4	2	3	2	0	2	3	21	25

⑩ 入居者の動向

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

年 月	定 員	入 所	退 所			月末人員	昨年度
			死 亡	長 期 入 院	そ の 他		
5年4月	83	2	0	2	0	83	83
5月	83	2	2	1	0	82	84
6月	83	2	1	2	0	81	83
7月	83	2	1	1	0	81	84
8月	83	2	0	1	0	83	84
9月	83	2	3	2	0	79	80
10月	83	3	0	0	0	82	82
11月	83	3	2	2	0	82	79
12月	83	3	0	3	0	81	79
6年1月	83	4	1	3	0	81	82
2月	83	1	1	0	0	81	83
3月	83	3	1	2	0	82	83
計	996	29	12	19	0	978	986
				31			
昨年度	996	23		23		986	

⑪ 診療科別入通院状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

	通院	106		5	4	5	2	2		6	1		25		156
2	入院	2		1				1							4
	通院	121	1	10	4	9	2	2		6	1		25	1	182
3	入院	6				1									7
	通院	146	1	12	2	10	1	1		5	5		23	3	209
入院計		40		2		1	4	4							51
通院計		1691	2	126	29	103	23	21		84	14	20	339	11	2,463
昨年度	入院計	32	1				4	5						4	46
	通院計	2,154	1	98	230	135	19	18	2	94	8	36	221	12	3,028

⑫ 入院・通院状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

病院名	主な科目	通院者	入院者	病院名	主な科目	通院者	入院者
札幌百合の会病院	内科	1691	24	五稜会病院	精神科	83	
	整形	92		愛心メモリアル	循環器	17	2
道都病院	内科		8	北光記念病院	循環器	2	1
	外科	2		心臓血管クリニック	循環器	2	1
	形成外科	3		北海道泌尿器科	泌尿器科	7	1
北脳神経外科	脳神経	11	1	中江病院	精神科	1	
麻生脳神経外科	脳神経	3	1	日の出歯科	歯科	337	
中村記念病院	脳神経	1		禎心会病院	脳神経	6	1
川嶋泌尿器科	泌尿器科	94			循環器	2	1
小野眼科	眼科	1			整形	1	
新川まえだ眼科	眼科	18		麻生北クリニック	耳鼻科	11	
大塚眼科	眼科	1		麻生耳鼻咽喉科	耳鼻科	3	
いとが整形	整形	13		池田ファミリークリニック	歯科	2	
クラーク病院	整形	2		市立札幌病院	内科		1
環状通整形	整形	1			血液内科	2	
新川新道整形	整形	5			泌尿器科	2	
創成川通り整形	整形	7		J C H O 北海道病院	救急	1	1
厚別通り整形	整形	1		N T T 東札幌病院	救急	1	
石垣整形外科	整形	2		栄町皮膚科	皮膚科	9	
清和会病院	整形	2	1	本間皮膚科	皮膚科	1	
東徳洲会病院	救急	4	6	しのろ皮膚科	皮膚科	19	
	整形		1		合計	2,463	51
					昨年度合計	3,028	46

※入院理由内訳 内科／新型コロナウイルス、誤嚥性肺炎、尿路感染、低酸素症、総胆管拡張、胃腸炎、膀胱癌他 脳外科／

脳梗塞、循環器／A S O、胸痛、不整脈 泌尿器科／尿路感染、救急／低血糖、尿路感染、心筋梗塞疑い

⑬ 月別稼動数

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

年 月	定 数	在所者合計	入院加算	合 計	稼働率
5年4月	2,490	2,384	18	2,401	95.74%
5月	2,573	2,412	24	2,436	93.74%
6月	2,490	2,350	14	2,364	94.38%
7月	2,573	2,414	12	2,426	93.82%
8月	2,573	2,429	30	2,459	94.40%
9月	2,490	2,300	37	2,337	92.37%
10月	2,573	2,413	18	2,431	93.78%
11月	2,490	2,271	47	2,318	91.20%
12月	2,573	2,356	27	2,383	91.57%
5年1月	2,573	2,355	11	2,366	91.53%
2月	2,407	2,223	27	2,250	92.36%
3月	2,573	2,440	31	2,471	94.83%
合 計	30,378	28,347	296	28,643	93.31%
昨年度	30,295	28,600	255	28,855	94.42%

⑭ ボランティアの受入れ状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区 分	内 容	前年度実績	年間件数	主 な 団 体 名
技術奉仕		有・無	0	
作業奉仕	縫い物など	有・無	0	ひまわりクラブ
介助奉仕	行事手伝い・移動介助・クラブ活動手伝い他	有・無	0	橋本氏・中田氏・木嶋氏・山田氏・荻原氏・福本氏
指導奉仕		有・無	0	
そ の 他		有・無	0	

⑮ クラブ活動状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（1回平均・単位：人）

クラブ名	参 加 人 員			指導者等	開催状況
	男	女	計		
フラワーアレンジメント教室	0～1	10～13	10～14	フラワーひまわり 野宮 氏	月1回（水）
音楽療法	0～2	3～5	4～5	音楽療法士 中村 氏 河崎 氏	週1回(火 or 金) AM
	4～8	11～15	13～23		週1回(火 or 金) PM

⑯ 慰問団体の受入れ状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

慰問内容	団体名	慰問内容	団体名
感染予防のため、今年度は慰問受け入れを中止となっている。			

⑰ 行事報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月 日	行事名	参加人数	内 容	反 省
毎月	法話会		淨恩寺僧侶のお話し	コロナウイルス感染防止のため中止
4月 18日 (火)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
5月 15日 (月)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
6月中旬	イトヨ一カ堂 アリオ店移動販売			感染症のため中止となる。
6月 21日 (水)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
7月 10・11・ 13・14日 (月・火・木・ 金)	ジンギスカン	入居者全員	ユニット毎で実施し食材を調理が見える位置に座り、見た目において食欲の増進を図る。	ジンギスカンメンバー以外の方もつくねを小さくカットして提供したり、アイスクリームやジュースを提供したりと皆さんが楽しんで頂けた。事前の準備に時間が掛かってしまったり、誰がおにぎりか誰がお粥か迷っている職員もいたため、職員間で周知できていない部分があった。
7月 20日 (木)	誕生会	入居者全員	余興鑑賞は中止。	感染症予防の為、余興鑑賞は中止となる。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。
8月 5日 (土)	夏祭り	2F入居者様・ご家族様	時間ごとにセクションを分け、ご家族様も参加をして頂きながら楽しんで頂く。	感染状況に合わせて3階のみ延期の対応を行った。予想以上にご家族の参加が多くプログラムを変更したりしたが、ご家族も含め皆さん楽しまれていた。
8月 7日 (月)	七夕	入居者全員	各ユニット毎で七夕の由来、短冊の願い事の発表、歌を唄う。	七夕の歌を皆さんと唄い、短冊発表時はユニークな願い事もあり、皆さん楽しめながら聞いていた。
8月 25日 (金)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後からは各ユニットでレクなどを行った。
9月中旬	バスレク			感染症のため中止となる。
9月 16日 (土)	敬老祝賀会	入居者全員・ご家族様	余興鑑賞は中止。	午前中にお祝い該当者のご家族様も来て頂き、一緒に記念撮影を行う。午後からは各セクションにて皆様に記念品と該当者にもプレゼントをお渡しし、余興を行った。写真はご家族様にも郵送する。
9月 19日 (火)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後からは各ユニットでレクなどを行った。
10月中旬	イトヨ一カ堂 アリオ店移動販売			感染症のため中止となる。
10月 16日	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各

(月)				ユニットにて誕生会を行い該当者は記念撮影をし、ご家族に郵送した。午後からは各ユニットでレクなどを行った。
10月 19・ 20・28日 (木・金・土)	デザートバイ キング	入居者全員・3 階入居者ご家族 様	2階は通常のデザートバイ キング、3階は夏祭りが中 止となつたため、ご家族を招 き食べ物の追加や抽選会も 入れた内容で実施する。	たくさんの種類のデザートを摂取されて いた。3階は事前にご家族の参加人数 を把握したため、会場も窮屈にならずス ムーズに進行ができ、ゲームや抽選会 も盛り上がりご家族も一緒に楽しまれて いた。
11月 24日 (金)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各 ユニットにて誕生会を行い該当者は記 念撮影をし、ご家族に郵送した。午後か らは各ユニットでレクなどを行った。
12月 21日 (木)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各 ユニットにて誕生会を行い該当者は記 念撮影をし、ご家族に郵送した。午後か らは各ユニットでレクなどを行った。
12月 25日 (月)	クリスマス会	入居者全員	各ユニットごとで食事後、休 憩を挟み余興(クイズや歌) を楽しんで頂く。	クイズや歌を楽しみしており、記念撮影 も多くの笑顔が見られていた。
1月 9日 (火)	もちつき大会	入居者全員	各階で入居者・職員が順番 で餅を搗いて頂く。	入居者様や職員にも餅を搗いてもらい、 手拍子をしながら見ている方も楽しく実 施できた。
1月 11日 (水)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各 ユニットにて誕生会を行い該当者は記 念撮影をし、ご家族に郵送した。午後か らは各ユニットでレクなどを行った。
2月 3日 (土)	節分	入居者全員	年男、年女の紹介後、鬼が 登場し皆さんで豆まきを行 い無病息災を祈る	鬼の登場に驚きながらも、力いっぱい豆を投 げられていた。「鬼は外、福は内。」と大きな 声で話されていた。
2月 20日 (火)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各 ユニットにて誕生会を行い該当者は記 念撮影をし、ご家族に郵送した。午後か らは各ユニットでレクなどを行った。
3月 1日 (金)	ひな祭り	入居者全員	ユニットごとにひな祭りにち なんだゲームや合唱を行 い楽しんで頂く。	ひな祭りや春にちなんだ曲を流し、職員 と皆さんで合唱を楽しむ事ができた。
3月 21日 (木)	誕生会	入居者全員	各ユニットでレク等を実施	感染症予防の為、余興鑑賞は中止。各 ユニットにて誕生会を行い該当者は記 念撮影をし、ご家族に郵送した。午後か らは各ユニットでレクなどを行った。

⑯ 食形態別状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日 (単位：人)

月 \ 形態	常食	軟菜	刻み食・ ソフト食	ミキサー食	糖尿食	減塩食	ゼリー食	合計
4	9	9	35	9	3	6	4	75
5	8	7	38	8	3	5	5	74
6	8	7	37	8	3	6	6	75
7	7	7	37	7	3	6	7	74
8	8	7	39	6	3	6	8	77
9	8	7	37	7	3	5	9	76
10	8	7	35	8	3	4	9	74

11	9	6	37	8	3	6	8	77
12	9	6	32	8	4	6	9	74
1	11	5	31	9	3	7	8	74
2	12	5	33	9	3	7	8	77
3	10	5	33	9	3	7	9	76
合計	107 12%	78 9%	424 47%	96 11%	37 4%	71 7%	90 10%	903
昨年度	89 10%	127 14%	393 44%	103 11%	39 4%	82 9%	69 8%	902

⑯ 行事食実施状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月	行 事 名	行 事 食 内 容
4	・誕生会(18日)	・桜散らし寿司 すまし汁 しそつくね さつま芋ごま揚げ 和え物 ケーキ
5	・端午の節句(5日) ・誕生会(15日)	・弁当(五目御飯 メンチカツ 南瓜煮物 玉子焼 ウインナー 和え物) すまし汁 ゼリー ・赤飯 二色えび天 牛すき煮 豆乳茶碗蒸し 長芋ポン酢かけ すまし汁 ケーキ
6	・北海道神宮祭(15日) ・誕生会(21日)	・いなり寿司 すまし汁 天ぷら 卵豆腐 和え物 ・弁当(竹の子御飯 とんかつ しゅうまい 玉子焼 ナポリタン 和え物、すまし汁 ケーキ
7	・野外食(10, 11, 13, 14日) (デイ3-6日) ・誕生会(20日)	・ジンギスカン 野菜 うどん おにぎり ・うなぎちらし寿司 鶏団子煮物 南瓜さつま芋サラダ すまし汁 水ようかん
8	・七夕(7日) ・お盆(15日) ・誕生会(25日)	・ちらし寿司 鶏のり塩揚げ 和え物 そうめん汁 ・ゆかり御飯 すまし汁 天ぷら 煮しめ 酢の物 ・ほたて御飯 夏野菜つくね 炊き合わせ 茶碗蒸し スイカ すまし汁、ケーキ
9	・敬老祝賀会(16日) ・誕生会(19日)	・赤飯おにぎり いなり巻 刺身 炊き合わせ 茶碗蒸しあんかけ すまし汁 莓デザート ・栗山菜おこわ 鶏蜂蜜照焼 しゅうまい 茄子はさみ揚 千草焼 和え物 すまし汁、おはぎ
10	・誕生会(16日)	・鮭散らし寿司 鶏のり塩唐揚げ 炊き合わせ さつま芋りんごサラダ ケーキ
11	・誕生会(24日)	・生ちらし寿司 南瓜そぼろあん 茶碗蒸し ケーキ
12	・誕生会(13日) ・デイクリスマス会(22, 25日) ・クリスマス会(25日) ・年越し(31日)	・桜えびご飯 石狩鍋 ささみ青のり天 柚子なます すまし汁 ケーキ ・オムライス ローストチキン クリームコロッケ エビフライ ポテトサラダ、コーンスープ ケーキ 《昼食》いなり寿司 ミニ年越そば エビミックスフライ 和え物 《夕食》鮭わかめ御飯 白身魚あけぼの焼、盛り合わせ(玉子焼 蒲鉾 鶏二色巻)、春菊ピーナツ和え

1	・正月（元旦） (2日) (3日) ・誕生会(10日)	《朝食》ゆかり御飯 味噌汁 伊達巻 和え物 黒豆 牛乳 《昼食》芋餅雑煮 弁当（赤飯 アジみりん焼、カニクリームコロッケ 寿蒲鉾 しゅうまい 昆布巻 炊き合わせ） 《おやつ》白桃羊羹 《夕食》味噌汁 うま煮 千草焼 紅白柚子なます 《朝食》味噌汁 寿玉子焼 金平牛蒡 漬物 牛乳 《昼食》ちらし寿司 すまし汁 高野豆腐煮物 和え物 デザート 《おやつ》栗きんとん 《夕食》味噌汁 鶏松風焼 じゃが芋エビあんかけ 和え物 《朝食》味噌汁 煮物 和え物 漬物 牛乳 《昼食》味噌汁 天ぷら 煮物 茶碗蒸し 《おやつ》抹茶プリン 《夕食》味噌汁 ます幽庵焼 大豆の煮物 カリフラワーマリネ ・炊き込み御飯 豚すき焼煮、卵豆腐えびあんかけ 長芋ゆかり和え、 すまし汁 ゼリー ケーキ
		・いなり寿司 卵巻寿司 すまし汁 大豆つくね 和え物 煮豆 まんじゅう ・弁当（赤飯 鶏照焼 エビカツ 紅白蒲鉾 厚焼卵 和え物）すまし汁 ケーキ
		・散らし寿司 鶏菜種焼 和え物 すまし汁 ピーチムース 桜餅、甘酒 ・たわらおにぎり 天ぷら 炊き合わせ 酢の物 いちごプリン、 すまし汁 ケーキ ・寿司盛合せ(マグロ ホタテ エビ サーモン カニマヨ ネギトロ、 卵、いなり) すまし汁 茶碗蒸し
		・雛祭り(1日) ・誕生会(21日) ・寿司の日(13日)
2	・節分(3日) ・誕生会(20日)	・いなり寿司 卵巻寿司 すまし汁 大豆つくね 和え物 煮豆 まんじゅう ・弁当（赤飯 鶏照焼 エビカツ 紅白蒲鉾 厚焼卵 和え物）すまし汁 ケーキ
		・散らし寿司 鶏菜種焼 和え物 すまし汁 ピーチムース 桜餅、甘酒 ・たわらおにぎり 天ぷら 炊き合わせ 酢の物 いちごプリン、 すまし汁 ケーキ ・寿司盛合せ(マグロ ホタテ エビ サーモン カニマヨ ネギトロ、 卵、いなり) すまし汁 茶碗蒸し

5) 短期・予防短期入所生活介護事業

(1) 処遇方針について

- ・個々の状況を日々の関わりからニーズを捉えることで、必要な介護の提供を行うことで、サービス利用後の在宅生活を継続できるよう配慮しながら対応した。
- ・状況変化等は随時関係セクションと報告・連絡・相談するよう努めた。利用中の特変事項やニーズの変化もその都度セクション内で情報共有し、問題があれば解決できるよう努めた。必要な内容をご家族や介護支援専門員等と連絡を取りながら、情報の共有と対応方法の検討に努めた。

(2) 処遇目標について

- ・長期入所ベッドを入院期間や入所時期の確認を行いながら効率よく空床を利用して頂けるよう心掛けた。空床情報を各事業所へ連絡や訪問し、新規利用者獲得や継続利用して頂けるよう努め、目標稼働率の85%を達成することができた。来年度も目標達成ができるよう努めていく。
- ・ケアプランを基に施設生活において必要とされる援助計画を作成・実施するよう努めた。
- ・普段よりご本人やご家族と関わりを多く持つよう意識し、情報共有、ニーズの把握・サービス提供内容について検討しながら対応した。新規利用者獲得とリピーター獲得について、今後もより意識を高めて取り組んでいく。
- ・日頃の送迎時や担当者会議等でご家族や介護支援専門員、他連携機関等と連絡を取り、課題点の把握やサービス利用中の問題点を把握し、共に問題解決へと繋げられるよう心掛けた。

(3) 年間計画について

- ・計画通り実施。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告（特養と重複有り）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度
転倒・転落	18(2)	18(2)	介助中	4(1)	4
ヒヤリ転倒・転落	1	2	トイレ中	1	3
一人での外出	0	0	移動中	0	1(1)
ヒヤリ一人での外出	0	0	歩行中	3(2)	3(1)
誤薬	6	4	臥床・就寝中	1	12
ヒヤリ与薬忘れ	0	0	車いす乗車中	2	0
傷・痣	0	0	その他	22(1)	9
その他	8(2)	8			
合 計	33(4)	32(2)	合 計	33(4)	32(2)

※ () 内はひび・骨折等

② 内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結 果
R5/4	2F すずらん	利用者	トイレで転倒。右足第2指付け根、右脇腹の打撲。	施設賠償の有・ 
R5/4	2F ラベンダー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/4	2F ラベンダー	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/5	3F 鶴	利用者	移乗介助により、左大転子部頸部骨折。	施設賠償の有・ 
R5/6	2F ラベンダー	利用者	排便があったのに、追加下剤を与薬してしまう。	施設賠償の有・ 
R5/7	2F ラベンダー	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/7	2F ラベンダー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/8	2F ラベンダー	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/8	2F ラベンダー	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/10	3F 鶴	利用者	トイレへ向かう途中足のもつれにて転倒。左前額部裂傷。	施設賠償の有・ 
R5/10	2F すずらん	利用者	食堂にて不明薬発見。	施設賠償の有・ 
R5/10	2F すずらん	利用者	食堂テーブルにて指遊びして、左手第4指第2関節骨折。	施設賠償の有・ 
R5/11	3F 鶴	利用者	居室で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/11	3F 鶴	利用者	居室内で転倒。	施設賠償の有・ 
R5/11	3F 鶴	利用者	下剤を誤薬させてしまう。	施設賠償の有・ 

R5/12	2F ラベンダー	利用者	居室で転倒。	施設賠償の有・無
R6/1	3F 鶴	利用者	ベッド上の本人の背中の下より表面が溶解した錠剤を発見。	施設賠償の有・無
R6/1	2F すずらん	利用者	居室で転倒。	施設賠償の有・無
R6/1	3F 鶴	利用者	居室内で転倒。右頬骨弓骨折疑い。	施設賠償の有・無
R6/1	3F 鶴	利用者	食堂にて不明薬を発見。	施設賠償の有・無
R6/1	3F 鶴	利用者	追加下剤があったが与薬忘れ。	施設賠償の有・無
R6/1	3F 鶴	利用者	食堂で転倒。	施設賠償の有・無
R6/2	3F 鶴	利用者	貼り薬の量を間違えて貼ってしまう。	施設賠償の有・無
R6/2	3F 亀	利用者	廊下で転倒。	施設賠償の有・無
R6/2	2F ラベンダー	利用者	看護師より休薬の指示受けるも、服用させてしまう。	施設賠償の有・無
R6/3	3F 鶴	利用者	食堂の椅子よりずり落ちてしまう。	施設賠償の有・無
R6/3	2F ラベンダー	利用者	自室ベッドより転落。	施設賠償の有・無
R6/3	2F すずらん	利用者	食堂にて車いすより転落。	施設賠償の有・無

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル件数報告（特養と重複有り）

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別苦情相談件数		昨年度	内容別苦情相談件数		昨年度
苦 情	1	0	ケアの内容	1	0
ヒヤリ苦情	7	0	職員の対応	7	4
トラブル	0	1	その他	0	0
ひやりトラブル	0	3			
合 計	8	4	合 計	8	4

② 苦情内容・結果報告（特養に掲載）

トラブルの起因者	トラブル内容	結 果
	なし	第三者報告 有・無 未解決・解決

(6) 利用者状況

要介護度別利用状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月	内 訳	要支援		要介護					計	昨年度
		1	2	1	2	3	4	5		
4	実人員	0	2	2	3	6	6	0	19	21
	延使用者数	0	18	12	55	134	161	0	380	382
5	実人員	0	2	4	3	7	7	1	24	20

	延利用者数	0	18	27	49	139	156	10	399	375
6	実人員	0	2	4	3	10	7	1	27	24
	延利用者数	0	19	39	40	196	118	28	440	417
7	実人員	0	2	2	3	11	6	0	24	21
	延利用者数	0	19	17	68	213	125	0	442	377
8	実人員	0	2	2	2	9	6	0	21	21
	延利用者数	0	17	16	52	214	114	0	413	390
9	実人員	0	1	4	4	10	7	0	26	12
	延利用者数	0	14	24	67	243	92	0	440	284
10	実人員	0	2	4	4	9	8	0	27	26
	延利用者数	0	16	47	54	214	122	0	453	454
11	実人員	0	2	4	5	6	10	1	28	24
	延利用者数	0	18	55	46	159	172	30	480	456
12	実人員	0	1	1	3	8	9	2	24	24
	延利用者数	0	16	12	36	173	184	62	483	492
1	実人員	0	0	2	4	7	11	2	26	23
	延利用者数	0	0	9	43	209	202	46	509	463
2	実人員	0	0	2	7	6	9	2	26	24
	延利用者数	0	0	21	57	145	156	40	419	344
3	実人員	0	0	1	6	5	9	3	24	20
	延利用者数	0	0	7	39	128	184	62	420	379
計	実人員	0	16	32	47	94	95	12	296	260
	延利用者数	0	155	286	606	2,167	1,786	278	5,278	4,813
昨年度	実人員	1	16	26	51	69	85	12	260	
	延利用者数	2	175	199	995	1,437	1,843	162	4,813	

3 在宅事業部

1) 通所介護室

(1) 処遇方針について

(通所介護)

- ・利用者様の心身の状態やニーズの把握に努め、ご本人の心身の状態に応じたサービスの提供、取り組みが出来た。また、顧客満足向上を意識し、お客様に安心・安全な介護を実施すよう心掛ける事が出来た。

(第1号通所事業)

- ・個々の能力に応じた関わりを行い、楽しみながら活動する機会の提供により生きがいや楽しみをもてる支援を提供する事が出来た。

(2) 処遇目標について

(通所介護・第1号通所事業共通)

- ① 利用者様の状況報告や写真付きの空き情報のお知らせをし活動報告を実施。定期的に居宅事業所との連絡をとりスムーズな調整を図るよう心掛けていた。また、新たな企画を周知して頂く為、PR誌を作成し営業に行く事ができた。計画書の作成・評価など各自、必要となるサービスを把握し提供できるよう意識を持ち取り組むことが出来た。
- ② 季節に合わせた工作や頭の体操の他手芸なども取り入れたことにより更に充実した余暇活動の提供ができた。また、通信がオケのコンテンツを利用し月替わりの体操メニューや集団体操のメニューも増やし楽しみながら歩行練習できる機会を提供し充実させることができた。
- ③ 担当者会議への積極的な参加や送迎時にはご家族様とも交流の機会をつくり利用者や家族の心身の状態把握をする事でより個々に応じたサービスの提供が出来た。

(3) 年間計画について

- ・昨年同様、新型コロナウイルスの影響により、感染予防を重要視し外出行事を自粛する。そのため個別誕生会やバスレク、流しそうめんを中止。代替行事として、感染予防しながらの近所へのソフトクリームツアーやデザートバイキングやティクアウトを利用したお楽しみランチなどを実施し好評であった。また、年末に新たに忘年会を実施したが好評であった。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故報告		昨年度	発生状況別事故件数		昨年度
転倒・転落	2	0	介助中	4	3
ヒヤリ誤飲	2	1	自立動作中	8	3
ヒヤリ異食	0	1	食事中	0	0
傷・痣	1	34	レク中	0	0
ヒヤリ誤認	0	2	不明	0	32
ヒヤリ与薬忘れ	0	0	送迎時	0	0
ヒヤリケア漏れ	2	3	入浴中	0	0
与薬忘れ	0	0	その他	0	4(1)
その他	5	1(1)			
合 計	12	41(1)	合 計	12	41(1)

※ () 内はひび・骨折等

②事故の内容・結果報告

日時	事故対象者	事故内容	結果
R5/4	デイサービス利用者	きめこみ中、左手第5指付け根付近より少量の血が出ているのを確認する	施設賠償の有・無
R5/4	デイサービス利用者	レク中トイレに向かわれボールを拾おうとしてバランスを崩し、尻もちをつくように転倒	施設賠償の有・無
R5/7	デイサービス利用者	帰り誘導時に玄関に向かう途中に転倒される	施設賠償の有・無
R5/8	デイサービス利用者	帰り時玄関の内扉の前で転倒。眉間に皮膚剥離見られ鼻血が少量。左手左膝に打撲痕あり。	施設賠償の有・無
R5/8	デイサービス利用者	到着後、自動ドア付近で転倒される。右の眉尻付近に血腫あり。	施設賠償の有・無

R5/9	デイサービス利用者	病院よりおやつの提供中止と、エンシュアを15時に提供するよう指示があったが、エンシュアを提供せず、おやつを提供してしまった。	施設賠償の有・無
R5/10	デイサービス利用者	帰宅準備時、下足入れ前で振り返った際にバランスを崩され転倒。臀・背部、右上肢を床に、頭部を長椅子の足にぶつける。	施設賠償の有・無
R5/10	デイサービス利用者	施設到着後、歩行器を支えに立ち上がり右足で1歩目を踏み出したら2歩目の左足が動かず、そのまま左側に転倒され左膝をつかれる。	施設賠償の有・無
R5/12	デイサービス利用者	脱衣所にて左側を下にし転倒される。頭を長椅子の足部分にぶつける。	施設賠償の有・無
R6/1	デイサービス体験利用者	体験利用者の内服薬を預かり、袋の中を確認したが、利用者対応にてセットを忘れてしまい内服せずに帰宅時返してしまった。	施設賠償の有・無
R6/2	デイサービス利用者	レク参加中自席から移動する際に隣席の方の車椅子のフットレストに足を引っ掛け前面に転倒。右膝に内出血あり。	施設賠償の有・無
R6/2	デイサービス利用者	車椅子トイレよりナースコールあり、床に座り込んでいる所を発見する。	施設賠償の有・無
R6/3	デイサービス利用者	バイタル測定後、2つ左隣の利用者と握手をしようとして立ち上がり、手を伸ばした後転倒される。	施設賠償の有・無
R6/3	デイサービス利用者	靴の履き替え時、左足の上靴を脱ごうとしたところ椅子への座りが浅く横から床へ滑るようにずり落ち尻もちをつく。	施設賠償の有・無

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別苦情相談件数		昨年度	内容別苦情相談件数		昨年度
トラブル	2	0	職員の対応	3	1
ヒヤリ苦情	1	0	その他	0	0
ヒヤリトラブル相談	0	1			
合 計	3	1	合 計	3	1

6) 利用者状況

① 利用者の年齢構成（令和6年3月現在実人数）

ア) 一般型

（単位：人）

性別\年齢	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	計	昨年度
男 性	0	0	1	1	0	3	3	8	13
女 性	1	0	2	3	8	15	11	40	34
計	1	0	3	4	8	18	14	48	47
率 (%)	2.1	0	6.3	8.3	16.6	37.5	29.2	100	100

イ) 介護予防（人）

（単位：人）

性別\年齢	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	計	昨年度
男 性	0	0	0	0	0	1	0	1	2
女 性	0	0	0	0	1	2	3	6	8
計	0	0	0	0	1	3	3	7	10
率 (%)	0	0	0	0	14.2	42.9	42.9	100	100

② 年間利用者状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月	開設日数（日）	形式	実員	新規	廃止	延べ利用人員	一日平均利用者数	形式	実員	新規	廃止	延べ利用人員	一日平均利用者数
4	20	一般	41	2	3	335	16.8	予防	10	0	0	54	2.7
5	23	一般	42	2	1	394	17.1	予防	10	0	0	62	2.7
6	22	一般	39	1	2	311	14.1	予防	10	0	0	62	2.8
7	21	一般	42	4	3	319	15.2	予防	10	1	0	58	2.8
8	23	一般	42	3	2	361	15.7	予防	9	0	2	60	2.6
9	21	一般	44	2	2	350	16.7	予防	8	0	0	48	2.3
10	22	一般	42	3	5	335	15.2	予防	7	0	1	39	1.8
11	22	一般	43	2	0	366	16.6	予防	6	0	0	37	1.7
12	21	一般	42	3	2	364	17.3	予防	8	0	0	48	2.3
1	20	一般	44	2	1	339	17.0	予防	6	0	0	31	1.6
2	21	一般	47	4	2	369	17.6	予防	6	0	0	35	1.7
3	21	一般	45	0	1	380	18.1	予防	7	0	0	43	2.0
計	246	一般	553	28	24	4,223	17.2	予防	97	1	3	577	2.3
昨年度	246	一般	553	26	37	4,467	18.1	予防	104	3	2	569	2.3

※実人員は、当該月に1回でも利用のあった者（当該月に4回利用した人も1人とカウントする）

※延べ利用人員は、当該月の利用人数の合計（例　当該月に4回利用した場合は4とカウントする）

※廃止内訳（介護保険施設入所、長期入院、転居、死亡、本人希望、その他）

③ 要介護度別利用者状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月	型	要支援		要介護					計	昨年度	
		1	2	経過	1	2	3	4			
4	一般	15(4)	39(6)		141(18)	89(10)	58(8)	35(4)	12(1)	389(51)	429(56)
5	一般	17(4)	45(6)		162(17)	113(13)	56(7)	49(4)	14(1)	456(52)	508(62)
6	一般	9(3)	53(7)		143(17)	109(14)	29(4)	17(3)	13(1)	373(49)	519(63)
7	一般	11(3)	47(7)		137(18)	122(14)	30(5)	18(4)	12(1)	378(53)	505(58)
8	一般	7(2)	53(7)		160(20)	133(13)	15(3)	38(5)	15(1)	421(51)	388(56)
9	一般	8(2)	40(6)		177(23)	112(14)	14(2)	36(4)	11(1)	398(52)	496(51)
10	一般	9(2)	30(5)		168(21)	112(12)	5(2)	30(5)	20(2)	374(49)	267(50)
11	一般	8(2)	4(29)		169(22)	107(11)	30(3)	29(3)	31(4)	403(49)	442(52)
12	一般	9(2)	39(6)		177(22)	99(10)	34(4)	28(3)	26(3)	412(50)	323(52)
1	一般	3(1)	28(5)		157(24)	74(9)	50(5)	30(3)	28(3)	370(50)	359(55)
2	一般	3(1)	32(5)		166(23)	88(12)	62(6)	24(3)	29(3)	404(53)	359(51)
3	一般	3(1)	39(6)		170(22)	86(11)	68(6)	27(3)	29(3)	423(52)	431(51)
総計		103 (27)	474 (70)		1927 (247)	1244 (143)	451 (55)	361 (44)	240 (24)	4,801 (611)	5,026 (657)
		2.1	9.9		40.1	26.0	9.4	7.5	5.0	100	100

数字は延べ人員（）内は実利用者数

④ 行事報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月 日	行事名	参加者	内 容	反省・特記事項
毎月	誕生会	全 員	誕生者の紹介 誕生日カードの贈呈	
4/20 (木)	デザート 屋台	利用者全員	目の前でくれープを焼いて作り出来立てを食べて頂く	おかわりする人も多く、美味しいと好評だった。音楽や飾り付も賑やかで、雰囲気も良かった。
5/24 (水)	デザート 屋台	利用者全員	目の前であんこ巻きを作り焼きたてを味わって頂く	出来立てのあんこ巻きを食べていただき、数回おかわりをする人も多く好評だった。装飾ののぼりが和菓子屋の雰囲気を感じ取る事ができた。
5/25 (木)	ランチ バイキング	利用者全員	「名古屋名物」をテーマにご自身で好きなものを選び召し上がって頂く	おでんの卵を残す方が多く、鶏サイズを今後検討していく。お替りする方が少なく職員が配り歩いていた。
6/16 (金)	移動販売 (北小麦)	利用者全員	普段買物に行けないパンやベーグルを見て買い物をたのしんで頂く	開催の曜日や入浴時間の工夫をすると良かった。開催前からとても楽しみにされている方が多く好評だった。
6/23 (金)	ランチ バイキング	利用者全員	「ピクニック」をテーマに自身で選ぶ楽しみ食べる楽しみを味わって頂く	おかわりが足りない物もあり事前に分量を確認するべきだった。お弁当でお母さんを思い出し懐かしかったと喜ばれている方もいた。
6/26 (月)	デザート 屋台	利用者全員	フレンチトーストを目の前で焼き出来立てを召し上がっていただく	提供するパンのサイズが大きく、もう少し良い小さめでも良かった。美味しいと好評だった。
7.8月 晴天時	ソフトクリー ームツアード	参加者 31名	晴天の日に近隣のFURUTA ヘソフトクリームを食べに行く	暑い日が多く、美味しいソフトクリームを外で食べる事で会話も弾みとても喜んでいただいた。記念撮影をし皆さん笑顔を写っていた。
7/3~6 (月・ 木)	野外食	参加者 33名	ジンギスカンや焼き鳥、おにぎり、うどん、スイカを提供し中庭で食べて頂く	事前に告知し、もっと行事を盛り上げるようにすると良かった。全日野外で開催する事ができ楽しみながら食事をしていただく事ができた。
7/21 (金)	デザート 屋台	利用者全員	海水浴場に行った気分でかき氷を食べて頂く	シロップの種類が多く色々選べ利用者からも「美味しい」と好評であった。
7/25 (火)	ランチ バイキング	利用者全員	中華をテーマにご自身で選び楽しんで食べて頂く	品数が多く良かった。麻婆豆腐の提供をカップにした方が食べやすそうであった。
8/22 9/3. 11. 13	木下大 サークル	参加者 13名	外出の機会として普段馴染みのない迫力のあるサークルを見て楽しんで頂く	「楽しかった」と喜ばれていた。目の前で迫力あるサークルを観戦し、手拍子や拍手をし歓声も聞こえ楽しまれていた様子。孫へとお土産も買われている方もいた。
8/29 (火)	ランチ バイキング	利用者全員	「麺類」をテーマにご自身で好きなものを選び召し上がって頂く	美味しかったと喜ばれ、そうめんと南瓜天が人気だった。普段より小食の方もお代わりをされていた。湯切りの演出が好評であった。
9/12 (火)	移動販売 (食品)	利用者全員	普段買物に行く機会が少ない方も自身で買い物をする楽しさを味わって頂く	普段買物に行きたても行けない方が多いのでとても楽しめていた。利用者同士の会話も弾み楽しい雰囲気だった。
9/13~18 (水～ 月)	敬老祝賀会	利用者全員	花束・記念品の贈呈 対象者の記念撮影 DVD鑑賞	DVD のセッティングに時間が掛かったが2回目以降は改善できた。花束は昨年よりも立派になっていて喜んでいただけた。

9/27 (水)	ランチ バイキング	利用者全員	「夏祭り」をテーマで屋台を中心に多くの料理を選んで食べて頂く	盆踊りの曲を流して焼き鳥・焼きそば・たこ焼きなど屋台を中心とした料理を沢山食べて頂き喜ばれていた。
9/29 (金)	デザート 屋台	利用者全員	「和風クレープ」を目の前で出来立てを召し上がって頂く	抹茶の風味が好評だった。14時からの提供だったがおかわりは少なかった。
10/10 (火)	移動販売 (食品)	利用者全員	買い物の機会を設けることで気分転換を図って頂く	種類豊富で前回にはなかった品物もありとても喜ばれていた。
10/26 (木)	移動販売 (衣料品)	利用者全員	買い物の機会を設ける事で気分転換を図り実際に品物をみて自身で買い物をする楽しさを味わって頂く	所持金の声掛けをするとよかったです。予想よりも購入される方が多く売り上げも良かった。見学の方も含め気分転換になった。
10/26 (木)	ランチ バイキング	利用者全員	北海道の食材をテーマに多数の料理を食べて頂いた	北海道で採れた食材を使いバイキングにて提供する。ジンギスカンが好評で量がもっと多くても良かった。
10/31 (火)	デザート 屋台	利用者全員	芋餅・南瓜団子を作り焼きたてを味わって頂く	みたらしとあんこの2種類の味があったことでおかわりが進んでいた。タレを多めにかけたことで喉通りも良く食べやすい様子だった。
11/13～ 16.24 (月～ 金)	外食行事	参加者 25 名	「すたみな太郎」のバイキングで好きなものを選び普段と違う雰囲気でお食事を楽しんで頂く	次回からは、車椅子トイレがあるところを検討した方が良い。いつもより沢山食べられ、お腹いっぱいと喜ばれていた。
11/17 (金)	ランチ バイキング	利用者全員	「温まるメニュー」をテーマにご自身で好きなものを選び召し上がって頂く	そぼろひじきご飯、酢の物が好評だった。おでんの品数が多く、次回は人気のあるものに絞っていく。
11/22 (水)	デザート 屋台	利用者全員	ワッフルを目の前で焼き出来立てを味わって頂く	あんとクリーム2種類、用意したが事前に盛り付けてしまっていたため利用者の好みで選べなかった。美味しいと好評だった。
12/12 (火)	デザート 屋台	利用者全員	たこ焼き器を使って焼きたてのスイートポテトを提供する	全体的に準備不足感があったが、おかわりされる方も多く喜ばれていた。
12/15 (金)	移動販売 (衣料品)	利用者全員	買い物の機会を設ける事で気分転換を図り実際に品物をみて自身で買い物をする楽しさを味わって頂く	前回の反省から、所持金の確認や家族への連絡ができていた。他の曜日の方も参加され、沢山購入して頂けた。楽しみにされている方もいて好評であった。
12/22.25 (金・ 月)	クリスマス 会	利用者全員	ローストチキンの提供やカラオケ・bingo大会を行いクリスマスの雰囲気を楽しんで頂く	bingo大会でもらった商品を利用者間で見せ合い楽しそうに会話が弾まれていた。目の前に置かれたローストチキンも雰囲気が出ており目で見て楽しみ美味しく召し上がって頂けた。
12/27.28 (水・木)	忘年会	利用者全員	ガラポン抽選会、噴水フルーツポンチなど年末の雰囲気やいつもと違うおやつを楽しんで頂く	抽選会が好評で、笑顔で写真撮影が合出来ていた。忘年会の雰囲気を楽しめていた。
1/4.5 (木・金)	新春 お楽しみ会	利用者全員	新春の祝い、餅つきをする	獅子舞に頭を噛まれる厄除けは、皆様にとても喜ばれ好評だった。余興は盛り上がり白熱され楽しめていた。

1/22 (火)	移動販売 (北小麦)	利用者全員	普段行く機会の少ないドーナツやベーグルを移動販売にて楽しんで頂く	冷凍期間や解凍後の食べ方の用紙を渡せると良かった。お買い物をみなさん楽しまれていた。
1/30 (火)	ランチ バイキング	利用者全員	「洋食」をテーマに自身で選ぶ楽しみを味わって頂く	見栄えが良く、ボリュームもあった。グラタンやナポリタンなど温かいうちに食べる事ができ喜ばれていた。
2/6 (火)	移動販売 (食品)	利用者全員	普段買い物に行く機会が少ない方にも実際に品物を見て自身で買い物する楽しさを味わって頂く	告知不足で当日お買い物をする方が少なかったが、買い物自体はとても楽しまれていた。
2/21 (水)	ランチ バイキング	利用者全員	「中華」をテーマにご自身で選ぶ楽しみを味わって頂く	品数も多くおかずの盛り付けと色合いも良く目でも楽しめる内容だった。利用者からも美味しいと好評だった。
3/5 (火)	移動販売 (お花)	利用者全員	お花屋さんに来て頂きお花のお買い物を楽しんで頂く	鉢植えが人気だった。購入しやすい価格で喜ばれていた。
3/14 (木)	移動販売 (衣料品)	利用者全員	季節に合った衣料品を実際に見て買い物する楽しさを味わって頂く	買い物自体は大好評だった。
3/28 (木)	ケアマネ 見学会	ケアマネ 8名	当施設をより知つていただくため体験型の見学会を実施	自施設の介護職員も連れてきたいというお声や廊下の飾りつけや居室の空間など高評価を頂けた

⑤ 曜日別稼働率 (%)

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月曜日	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
月	65.0	64.0	54.2	55.3	68.3	72.5	64.0	83.3	80.0	70.8	64.2	75.0	68.0
火	71.1	74.0	63.3	65.8	58.7	54.2	48.7	42.5	54.2	52.5	55.0	58.3	58.2
水	49.1	50.0	41.7	48.3	49.3	55.0	52.5	60.0	60.8	60.8	68.3	68.3	55.3
木	74.1	81.7	66.7	71.7	75.3	71.7	60.8	56.7	63.3	60.8	60.7	69.2	67.7
金	65.0	64.2	54.7	60.0	53.3	62.7	56.7	64.2	72.0	62.5	64.2	64.7	62.0
合計	65.0	66.2	56.5	60.0	61.0	63.2	56.5	61.1	66.3	61.5	64.3	67.0	62.4
昨年度	73.2	76.3	79.4	80.0	72.2	74.3	59.9	66.9	51.1	59.8	60.0	62.8	67.9

※ 数字は一般（介護予防も含む）合計の稼働率 (=x/30名 × 100%)

⑥ 地域別利用者状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区	利用者数	昨年度	割合	昨年度
北 区	75	86	99	95.6
東 区	1	44	1	4.4
合 計	76	90	100	100

利用者数は年度内に1回以上利用した利用者の現住所

2) 居宅介護室

・居宅介護支援事業所

(1) 処遇方針について

法令遵守を基本に、制度改定やインフォーマルサービスの情報収集は適宜行い、ケアマネ間で確認し周知を行った。また、利用者、家族の意向を把握し、自立支援となるケアプラン作成を心掛けた。相談があった場合は事業所の状況を確認し、サービス調整や訪問など迅速な対応に努めた。

(2) 年間目標について

- a 目標の数値に近づきはするが、入院者・施設入所等があり、新規依頼があっても請求件数が伸びなかった。退職者もあり、代わりにはいった職員がケアマネ未経験者で他のケアマネと同じように件数を持たせることが出来なかつた。新規依頼は現在担当している利用者家族様や、終了者の家族様などからのご相談も多く、利用者様に対し誠実に対応してきた結果だと思っている。今後も利用者様に誠意をもって敏速に対応することを意識致します。
- b 困難ケースが多く、事業所内で事例検討会を開き問題解決に向け話し合いを行つた。他居宅や包括支援センター、行政などとも連携を取り解決に向けての支援を行つた。
- c お客様アンケートでは前回のものから更に内容を見直し、評価しやすいものに作り直し実施しました。返答の中で、ケアマネに対し感謝の言葉をかけて下さる方もおり、仕事をするうえで励みになっています。今後もご利用者様・御家族様に満足していただけるように努めます。
- d 自己研鑽のため、個々で必要な研修に積極的に参加しています。研修したものを事業所内で発表することで自分の振り返りや他のケアマネの認識の確認等行えています。
他法人との事例検討会では困難ケースを中心に行つたことで、今後の業務に活かせる内容となりました。
- e 用紙の両面活用、節電を各自心がけました。今後は書類を PDF に変換しメール送付するなどを行い、切手代などの節約を意識しながら業務にあたるよう努めます。

(3) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(4) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：件）

分類別苦情相談件数		内容別苦情相談件数	
ヒヤリ苦情	0	対応の不備・確認不足	0
合 計	0	合 計	0

(5) 利用状況

① 要介護度別利用人数

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月	区分	要支援			要 介 護						合 計	昨年度
		1	2	計	1	2	3	4	5	計		
4	実人数	7	13	20(10)	57	37	18	14	3	129	149(139)	196(174)
5	実人数	7	12	19(9.5)	59	37	17	14	4	131	150(139.5)	197(173)
6	実人数	7	13	20(10)	61	40	15	13	3	132	152(142)	191(168)
7	実人数	6	12	18(9)	65	41	16	9	6	137	155(146)	175(156.5)
8	実人数	6	15	21(10.5)	63	39	14	11	3	130	151(139.5)	156(142)
9	実人数	8	13	21(10.5)	63	37	13	10	2	125	146(135.5)	146(136)
10	実人数	8	13	21(10.5)	64	37	13	10	3	127	148(137.5)	135(125.5)

11	実人数	7	14	21(10.5)	66	36	11	10	7	130	151(140.5)	156(147)
12	実人数	7	15	22(11)	62	35	11	10	7	125	148(136)	146(137.5)
1	実人数	7	15	22(11)	60	36	11	12	5	126	149(137)	151(141.5)
2	実人数	8	15	23(11.5)	61	34	11	10	7	123	146(134.5)	147(137.5)
3	実人数	9	16	25(12.5)	62	36	12	8	7	125	147(137)	147(137)
計	実人数	87	166	253(126.5)	743	445	131	134	57	1,510	1,765(1636.5)	1,943(1775.5)
昨年度	実人数	114	221	335(167.5)	741	467	213	134	53	1,608	1,943(1775.5)	

② サービス別利用件数

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

サービス種別	事業所件数	利用者数(延べ)	利用者数(実)	利用率	昨年度
訪問介護	24 事業所	388 名	371 名	13.9%	13.5%
訪問入浴	1 事業所	5 名	5 名	0.2%	0.2%
訪問看護	22 事業所	253 名	253 名	9.1%	9.2%
訪問リハビリ	5 事業所	131 名	131 名	4.7%	4.8%
通所介護	27 事業所	673 名	652 名	24.1%	23.7%
認知症通所介護	0 事業所	0 名	0 名	0%	0%
地域密着通所介護	10 事業所	90 名	90 名	3.2%	3.3%
通所リハビリ	6 事業所	156 名	156 名	5.6%	5.7%
福祉用具貸与	24 事業所	806 名	806 名	28.9%	29.3%
短期入所介護	13 事業所	200 名	197 名	7.1%	7.1%
短期入所老健	2 事業所	6 名	6 名	0.2%	0.2%
小規模居宅介護	3 事業所	3 名	3 名	0.1%	0.1%
定期巡回訪介看	5 事業所	81 名	80 名	2.9%	2.9%
合 計	142 事業所	2,792 名	2,750 名	100%	100%
昨年度	135 事業所	2,790 名	2,747 名	100%	

・介護予防センター百合が原

(1) 処遇方針について

活動制限解除に伴い、介護予防に前向きに取り組む高齢者が増加しており、一人で複数の活動に参加される高齢者も増加した。また、これまで出来なかった日帰りバスツアーや、小学校での福祉体験出前講座など、法人としての地域貢献を視野に入れた地域活動も推進することが出来た。ICT の取り組みにおいても、定期的に開催している ZOOM 倶楽部へ新たにマンション単位で参加を始める地区も出てくるなどニーズも高い。今後は、今年度取り組んだ好事例を新たな町内会や、別地区で実施するなど更なる普及啓発に努める。

(2) 処遇目標について

① 総合相談支援業務について

昨年度の相談件数は 224 件、その内「介護予防に関すること」171 件と最も多かった。一昨年にコロナの活動制限緩和により増加した 141 件を上回る件数となり、昨年 5 月からの活動制限解除により介護予防に目を向ける高齢者が増加している。その一方で「介護保険制度に関するこ

27件、「心身の健康に関すること」は17件といずれも前年より3割程度減少している。地域包括支援センターへの相談件数が右肩上がりとなっている現状を踏まえると、相談窓口のすみ分けが出来ているとも読み取れるが、コロナを機に参加しなくなった高齢者や、認知症機能が低下している高齢者については閉じこもりにより潜在リスクの高い高齢者が多い懸念がある。今後は、現在予防センターと関係性のある高齢者については健康管理や介護予防の視点としての相談機能を維持しながら、民生委員、福まち、老人クラブ、サロン、ボランティア、福祉関係機関など多様な資源と連携しながら閉じこもり状態にある高齢者の把握に努めていく。

② 介護予防事業・地域福祉活動支援事業について

活動制限解除に伴い、自主教室やサロン活動は活発に推移しており「青空はつらつ教室」「開拓の村散策バスツアー」「太平斎場ふまねっと教室」「JOYFIT 健康教室」などコロナ過の間、出来なかった活動や教室を新たに始めたことも要因と考える。また、自治会長などへ介護予防の必要性について説明を行ったことで、マンション内に新たな運動リモート教室が立ち上がったり、既存の教室においても、月2回の内1回は自主活動へ移行するなど変化がみられた。それでも、担い手の高齢化、虚弱化により活動に参加できなくなる方や、意欲低下などで活動するだけで手一杯の団体も増加している。今後は、担い手を増やすために役割を持つことの効果や社会参加の意味について動機付けを図りつつ、介護予防活動をしていない老人クラブやお茶飲み中心のサロンなどにも運動等取り入れて頂けるよう「介護予防の必要性」について繰り返し周知、説明をしていく。

(3) 年間計画について

- ・すこやか倶楽部参加者、地域活動参加者は大幅に増加し、計画通り継続することも出来ている。また、介護予防の機会の増加と、一部空白地区においては、斎場を活用した新たな体操教室の立ち上げ、ZOOMを活用したリモート体操教室がマンションで立ち上がるなどICTを活用した支援も増えている。
- ・地区地域ケア会議、自主活動化支援事業については2地区とも計画通り実施することが出来ており、地区関係機関および地区組織とも連携をすることが出来ている。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

該当なし

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

該当なし

(6) 相談事業報告（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(ア) 相談件数

相談経路	電話	訪問	面接	その他	合計
① 本人	56件	0件	0件	88件	144件
② 家族介護者	7件	0件	0件	1件	8件
③ 家族・親族(②以外)	4件	0件	0件	2件	6件
④ 知人・近隣住民	5件	0件	0件	6件	11件
⑤ 介護支援専門員	0件	0件	0件	0件	0件
⑥ 介護保険サービス事業所	3件	0件	0件	0件	3件
⑦ 民生委員	6件	0件	0件	1件	7件
⑧ 福祉のまち推進委員	5件	0件	0件	5件	10件
⑨ 町内会	5件	0件	0件	8件	13件
⑩ 医療機関	2件	0件	0件	0件	2件

⑪ 行政機関	3 件	0 件	0 件	1 件	4 件
⑫ 地域包括支援センター	3 件	0 件	0 件	2 件	5 件
⑬ その他	10 件	0 件	0 件	1 件	11 件
合 計	109 件	0 件	0 件	115 件	224 件

(イ) 相談内容（重複項目あり）

相談内容	件 数
① 介護保険サービスの利用希望	18 件
② 介護保険制度（①以外）	9 件
③ 介護予防	171 件
④ 保健福祉サービス	1 件
⑤ 高齢者虐待に関するここと	0 件
⑥ 消費者被害に関するここと	1 件
⑦ 権利擁護（⑤・⑥以外、金銭管理含む）	1 件
⑧ 認知症に関するここと	7 件
⑨ 心身の健康に関するここと	17 件
⑩ 家族の疾病・障がいに関するここと	3 件
⑪ 医療に関するここと	0 件
⑫ 住まいに関するここと	3 件
⑬ 処遇困難	0 件
⑭ 苦情	0 件
⑮ その他	13 件

(ウ) 相談結果

相談内容	件 数
① 繼続支援へ（実態把握訪問等）	2 件
② 介護予防教室に参加	108 件
③ 地域介護予防活動に参加	3 件
④ 介護保険申請	4 件
⑤ 地域包括支援センター紹介	15 件
⑥ 関係機関紹介	10 件
⑦ 終結	82 件

(7) 介護予防事業報告（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

①すこやか倶楽部

(ア) 太平・百合が原地区

開催日	場 所	内 容	人 数
4月	11日（火）	商工なかよし館 サッポロスマイル体操	23名
	17日（月）	内外太平会館 サッポロスマイル体操	33名
5月	9日（火）	商工なかよし館 現役ケアマネジャーによる介護保険講話	25名
	15日（月）	内外太平会館 現役ケアマネジャーによる介護保険講話	30名
6月	13日（火）	商工なかよし館 土門先生「がんばる～ん体操」	21名
	19日（月）	内外太平会館 土門先生「がんばる～ん体操」	32名
7月	11日（火）	商工なかよし館 花王「口腔ケアのおはなし」	20名
	24日（月）	内外太平会館 花王「口腔ケアのおはなし」	28名
	5日(水)12日(水) 19日(水)26日(水)	百合が原公園 体操、ウォーキング	39名
8月	8日（火）	商工なかよし館 下肢筋力を鍛えよう！！	19名
	21日（月）	内外太平会館 下肢筋力を鍛えよう！！	25名
9月	12日（火）	商工なかよし館 リハビリ専門職による講話と指導	17名
	25日（月）	内外太平会館 リハビリ専門職による講話と指導	33名
10月	10日（火）	商工なかよし館 体力測定会	21名
	16日（月）	内外太平会館 体力測定会	27名
11月	7日（火）	開拓の村 バスレク（商工なかよし館参加者）	6名
		バスレク（内外太平会館参加者）	12名
	14日（火）	商工なかよし館 食改善指導員さんによる食育教室	16名

	20日（月）	内外太平会館	「認知症予防の食生活」講話	31名
12月	12日（火）	商工なかよし館	ボッチャ大会	21名
	18日（月）	内外太平会館	笑話歌声体操	25名
	4日（月）	内外太平会館	スマホ教室	18名
	11日（月）			
1月	9日（火）	商工なかよし館	笑話歌声体操	20名
	15日（月）	内外太平会館	ボッチャ大会	29名
2月	13日（火）	商工なかよし館	ふまねっと	19名
	19日（月）	内外太平会館	ふまねっと	28名
3月	12日（火）	商工なかよし館	すこやか修了式	16名
	18日（月）	内外太平会館	すこやか修了式	28名
合計				662名 (4/22時点)

(イ) 麻生地区

開催日		場所	内 容	人 数
4月	14日（金）	麻生地区会館	サッポロスマイル体操	23名
	28日（金）		サッポロスマイル体操	21名
5月	12日（金）	麻生地区会館	第2包括 介護保険講話	21名
	26日（金）		第2包括 介護保険講話	15名
6月	9日（金）	麻生地区会館	株ルネサンス「お腹シェイプ＆お尻シェイプ」エクササイズ	17名
	23日（金）		株ルネサンス「お腹シェイプ＆お尻シェイプ」エクササイズ	19名
7月	14日（金）	麻生地区会館	明治安田生命「楽しく学ぶ！認知症予防講座」	16名
	28日（金）		明治安田生命「楽しく学ぶ！認知症予防講座」	14名
8月	4日（金）	麻生地区会館	シニアリトミック	14名
	25日（金）		シニアリトミック	16名
9月	8日（金）	麻生地区会館	リハビリ専門職の講話指導 (2G、4G合同開催)	27名
10月	13日（金）	麻生地区会館	体力測定会	15名
	27日（金）		体力測定会	18名
11月	7日（火）	開拓の村	バスレク（麻生地区会館参加者）	11名
	10日（金）	麻生地区会館	「認知症予防の食生活」講話	14名
	24日（金）		「認知症予防の食生活」講話	20名
12月	8日（金）	麻生地区会館	ボッチャ大会	19名
	22日（金）		ボッチャ大会	22名
1月	12日（金）	麻生地区会館	津軽弁で笑って体操	18名
	26日（金）		津軽弁で笑って体操	18名
2月	9日（金）	麻生地区会館	ふまねっと	13名
	16日（金）		ふまねっと	18名
3月	8日（金）	麻生地区会館	すこやか修了式	16名
	22日（金）		すこやか修了式	22名
合計				427名 (4/22時点)

② 地域福祉活動報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

支援先	主な支援内容	支援回数	参加人数
サロン：リリーラブ！元気の会	体操・脳トレ・ケンステップ	12回	97名
サロン：さわやかサロン	体操・脳トレ・ふまねっと	11回	100名
サロン：ポプラ会	体操・脳トレ・レクリエーション	19回	190名
サロン：サロン de 旬	体操・脳トレ	1回	20名
サロン：元気塾	ふまねっと・ケンステップ・体操講話	5回	196名
サロン：なかよしサロン	体操・脳トレ・ケンステップ	11回	116名
老人クラブ：太平商工クラブ	ふまねっと	4回	78名
老人クラブ：太平すずらん会	体操・脳トレ	4回	30名
老人クラブ：新生クラブ	体操	9回	211名
老人クラブ：寿楽会	体操・脳トレ	1回	21名
自主G：たいゆり健康づくり教室	体操・脳トレ	16回	240名
自主G：スマイルアップ体操教室	体操・脳トレ・ふまねっと・ケンステップ・講話（リハビリ）	20回	144名
太平百合が原地区老人クラブ連合会	体力測定会・講話・体操指導	2回	9名
大平斎場 ふまねっと教室	ふまねっと・ケンステップ	7回	103名
百合が原小学校 福祉体験教室	福祉体験	1回	83名
JOY FIT 健康教室	ストレッチ・筋トレ・スマイル体操	3回	26名
ヴエルビュ麻生 スマホ教室	スマホの使用方法について	1回	11名
大平百合が原地区社協研修会	サッポロスマイル体操	1回	35名
麻生ふくまち役員向け研修会	体操	1回	15名
はつらつ体操 Zoom 俱楽部	体操・脳トレ・講話（リハビリ・口腔）	32回	376名
麻生リモート 対面支援	体操・脳トレ	4回	44名
合計			2145名

③ 自主活動化支援事業

教室名	日程	場所	人数
リズム運動とおしゃべりの集い	2月27日	パストラルハイム麻生	19名
たいゆり健康づくり教室（1日目）	3月5日	第四太平会館	15名
たいゆり健康づくり教室（2日目）	3月19日	第四太平会館	12名
合計			46名

④ 札幌市機能強化事業

教室名	日程	場所	人数
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	5月10日	研修室	18名
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	6月14日	研修室	31名
たいゆり健康づくり教室	7月18日	第四太平町内会館	17名
はつらつ体操 Zoom 俱楽部	7月19日	研修室	4名

商工なかよし館すこやか倶楽部	8月8日	商工なかよし館	19名
はつらつ体操 Zoom 倶楽部	8月16日	研修室	5名
リリーラブ！元気の会	8月18日	PSS 別棟 管理棟 2F	6名
内外太平すこやか倶楽部	8月21日	内外太平会館	25名
麻生地区すこやか倶楽部	9月8日	麻生地区会館	27名
太平百合が原地区老人クラブ連合会	10月13日	太平百合が原まちづくりセンター	4名
はつらつ体操 ZOOM 倶楽部	2月14日	研修室	31名
合計			187名

⑤ 地区地域ケア会議

日 程	場 所	関係機関	内 容
11月2日(木)	太平百合が原地区センター	地区各関係者	たいゆり座談会パート3
3月11日(月)	覚王寺	地区各関係者	覚王寺を中心とした高齢者支援に関する意見交換会

【支援回数】

内 容	地域支援・地域活動回数
すこやか倶楽部	47回
広報物支援	690回（延べ名）
地域支援（サロン・老人クラブ、町内会等）	165回
札幌市機能強化事業	11回
地区地域ケア会議	2回
北区連絡会議	12回
地区連絡会議（太平百合が原・麻生）	21回 (太平百合が原 11回、麻生 10回)
合計	948回

・介護予防センター屯田

(1) 処遇方針について

コロナウイルス感染症の取り扱いが5類に変更され、主催の介護予防教室や地域主催の対面型の活動はコロナ前にはほぼ戻りつつある。コロナ禍による自粛生活の長期化による影響で、地域住民の地域活動に対して、地域活動に意欲的な高齢者と地域活動に対して消極的な高齢者の考え方方が大きく二極化しており、特に閉じこもりがちな高齢者に対しての懸念が強まっている。意欲的な高齢者に向けては、例年好評な野外ウォーキングやZOOMのリモート教室など実施することができた。

また、地域の相談窓口として地域活動の参加者等からの相談については、地域包括支援センターや併設している居宅介護支援事業所とも連携し、必要な支援やサービスにつながるよう連携を強化し、迅速に対応することができた。

(2) 処遇目標について

① 総合相談支援業務について

相談内容は介護予防に関する相談が122件、2番目は心身の健康に対する相談が21件と多かった。また、心身の健康に対する相談は前年度と比較して大幅に減少しており、地域活動の活発化に伴い数値が推移していることがうかがえる。地域の活動に参加をしていない、閉じこもりがちな高齢者やフレイルリスクの高い高齢者については把握することが難しく相談に繋がっていない可能性が懸念される。今後も関係機関との連携を深め把握を強化していくことが必要であり、介護予防センターの役

割について改めて地域に周知していく。

② 介護予防事業・地域福祉活動支援事業について

- ・介護予防教室、地域活動においては、札幌市の機能強化事業を活用して、リハビリや栄養、口腔の専門職と連携しながらフレイル予防の普及啓発を進めることができた。又、屯田地区内の三か所の老人クラブに対し、介護予防の普及啓発（体操指導等）を行うことができた。
- ・屯田地区内で相談が多くつながった3か所の町内会に焦点をあて、地区地域ケア会議を開催。コロナ禍により地域活動が低迷し、集える場もなく地域活動が再開できていない地域の状況や高齢化が進み、閉じこもりがちな高齢者の状況が把握しづらい状況を共有した。
- ・屯田地域の介護予防教室の参加者を対象に横のつながりを強化しサポーターの育成を目指す事業を展開することができた。今後もそれぞれの会場で参加者の役割が發揮できるように、意欲的な参加者には会場設営や受付、血圧測定等できることから協力いただけるように介護予防教室を展開していく。

(3) 年間計画について

- ・すこやか倶楽部、地域支援活動の支援を計画的に実施することができた。
- ・はつらつ体操 ZOOM 倶楽部については百合が原地区との共催で32回実施することができ、参加者自身のニーズに合わせた介護予防活動を提供できた。
- ・地区地域ケア会議、自主活動化支援事業は計画通り実施することができており、地区関係機関及び地区組織とも連携することができている。

(4) 事故・ヒヤリ事故報告

- ・体力測定会での転倒事故1件

(5) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

- ・該当なし

(6) 相談状況

① 相談事業報告（令5年4月1日～令和6年3月31日）

(ア) 相談件数

相談経路	電話	訪問	面接	その他	合計
①本人	68件	0件	0件	69件	137件
②家族介護者	7件	0件	0件	3件	10件
③家族・親戚	12件	0件	0件	4件	16件
④知人・近隣住民	9件	0件	0件	5件	14件
⑤介護支援専門員	1件	0件	0件	0件	1件
⑥介護保険サービス事業所	0件	0件	0件	0件	0件
⑦民生委員	0件	0件	0件	2件	2件
⑧福祉のまち推進委員	0件	0件	0件	0件	0件
⑨町内会	0件	0件	0件	0件	0件
⑩医療機関	0件	0件	0件	0件	0件
⑪行政機関	0件	0件	0件	0件	0件
⑫地域包括支援センター	4件	0件	0件	0件	4件
⑬その他	11件	0件	0件	17件	28件
合計	112件	0件	0件	100件	212件

(イ) 相談内容 (重複項目あり)

相談内容	件 数
①介護保険制度	15 件
②介護保険制度 (①以外)	7 件
③介護予防	122 件
④保健福祉サービス	0 件
⑤高齢者虐待に関するこ	1 件
⑥消費者被害に関するこ	0 件
⑦権利擁護	0 件
⑧認知症に関するこ	3 件
⑨心身の健康に関するこ	21 件
⑩家族の疾病・障がいに関するこ	7 件
⑪医療に関するこ	2 件
⑫住まいに関するこ	3 件
⑬処遇困難	0 件
⑭苦情	0 件
⑮その他	181 件

(ウ) 相談結果

相談内容	件 数
①実態把握訪問	0 件
②介護予防教室に参加	37 件
③地域介護予防活動に参加	41 件
④介護保険申請	0 件
⑤地域包括支援センター紹介	17 件
⑥関係機関紹介	18 件
⑦終結	99 件

(7) 介護予防事業報告（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

① すこやか倶楽部（4会場）

創成の里記念会館・屯田西集会所・屯田地区センター・屯田団地会館

開催日	場 所	内 容	人 数
4月	12日（水）	創成の里記念会館	37名
	13日（木）	西集会所	13名
	20日（木）	地区センター	34名
	27日（木）	団地会館	15名
	24日（月）	創成の里記念会館	43名
5月	10日（水）	創成の里記念会館	35名
	11日（木）	西集会所	18名
	18日（木）	地区センター	24名
	25日（木）	団地会館	16名
	22日（月）	創成の里記念会館	41名
6月	14日（水）	創成の里記念会館	33名
	8日（木）	西集会所	10名
	22日（木）	地区センター	28名
	29日（木）	団地会館	10名
	26日（月）	創成の里記念会館	48名
7月	12日（水）	創成の里記念会館	35名
	13日（木）	西集会所	12名
	20日（木）	地区センター	30名
	27日（木）	団地会館	9名
	24日（月）	創成の里記念会館	42名
8月	9日（水）	創成の里記念会館	25名
	10日（木）	西集会所	11名
	17日（木）	地区センター	14名

	24日（木）	団地会館	俳句教室	7名
	28日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	34名
9月	13日（水）	創成の里記念会館	食育（レシピ紹介もあり）	38名
	14日（木）	西集会所	体力測定会	10名
	21日（木）	地区センター	リトミック	24名
	28日（木）	団地会館	体力測定会	8名
	25日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	46名
10月	11日（水）	創成の里記念会館	ボッチャ体験	30名
	12日（木）	西集会所		15名
	19日（木）	地区センター		26名
	26日（木）	団地会館		14名
	23日（月）	創成の里記念会館		42名
11月	8日（水）	創成の里記念会館	ラク家事講座 (お掃除編)	34名
	9日（木）	西集会所		15名
	16日（木）	地区センター		26名
	30日（木）	団地会館		9名
	27日（月）	創成の里記念会館		41名
12月	13日（水）	創成の里記念会館	クリスマス会	39名
	7日（木）	西集会所		11名
	14日（木）	地区センター		23名
	21日（木）	団地会館		15名
	18日（月）	創成の里記念会館		38名
1月	10日（水）	創成の里記念会館	タオル体操・新春輪投げ大会	30名
	11日（木）	西集会所		15名
	18日（木）	地区センター		26名
	25日（木）	団地会館		中止
	22日（月）	創成の里記念会館		39名
2月	14日（水）	創成の里記念会館	健腸長寿の講話	34名
	8日（木）	西集会所	施設について知っておこう	16名
	15日（木）	地区センター	健腸長寿の講話	29名
	22日（木）	団地会館	施設について知っておこう	中止
	26日（月）	創成の里記念会館	シニアヨガ	42名
3月	13日（水）	創成の里記念会館	修了式	31名
	14日（木）	西集会所		14名
	21日（木）	地区センター		26名
	28日（木）	団地会館		12名
	25日（月）	創成の里記念会館		46名
合計				1488名

② 地域福祉活動報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

支援先	主な支援内容	支援回数	参加人数
いけいけスマイルサロン	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	22回	127名
拓友会	はつらつ体操・脳トレ	1回	5名

スミレクラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	12回	121名
ひまわり体操クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	20回	213名
みずほ西公園サロン	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	7回	54名
睦美会	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	3回	50名
すこやか体操教室	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	23回	324名
七色の風クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	11回	79名
花園クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	30回	358名
きずな・シニア体操クラブ	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	19回	202名
あかしや元喜会	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	2回	30名
福寿会	スマイル体操・ふまねっと	2回	28名
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	はつらつ体操・スマイル体操・脳トレ	32回	78名
合計		184回	1669名

③ 札幌市機能強化事業

教室名	日程	場所	人数
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	5月10日	研修室	3名
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	6月14日	研修室	4名
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	7月19日	研修室	3名
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	8月16日	研修室	3名
はつらつ体操 ZOOM 俱楽部	2月14日	研修室	1名
団地会館すこやか俱楽部	7月27日	屯田団地会館	9名
西集会所すこやか俱楽部	8月10日	屯田地区センター	11名
いけいけスマイルサロン	7月6日	屯田季実の里B団地集会室	6名
花園クラブ	7月25日	屯田二番通り東会館	11名
ひまわり体操クラブ	8月7日	屯田三条西会館	12名
スミレクラブ	9月27日	市営季実の里団地集会室	8名
すこやか体操教室	12月8日	屯田二番通り東会館	14名
合計			84名

④ 自主活動化支援事業

教室名	日程	場所	人数
すこやか俱楽部 特別編	12月4日	屯田地区センター	14名
すこやか俱楽部 特別編	12月6日	創成の里記念会館	17名
合計			31名

⑤ 地区地域ケア会議

日 程	場 所	関係機関	内 容
11月22日(木)	屯田地区センター 集会室	屯田单町町内会役員（エルム、三条西、団地）、北区役	屯田地区地域ケア会議

		所、屯田まちづくりセンター、北区第三包括支援センター、北区社会福祉協議会	
--	--	--------------------------------------	--

【支援回数】

内 容	地域支援・地域活動回数
すこやか俱楽部	86回
地域支援（サロン・老人クラブ、町内会等）	152回
札幌市機能強化事業	11回
自主活動化支援事業	2回
地区地域ケア会議	1回
北区連絡会議	12回
地区連絡会議	12回
合計	276回

4 地域交流事業

（1）方針について

今年度も定着しているリラクゼーションスペースとしての機能を継続し、マッサージ器3台設置と共にゆったりとして頂けるスペース作りを目指した。

リハビリティメントマシーンの「ワニワニパニック」・「太鼓の達人」・「どきどきへび退治」は、リハビリ麻雀・パチンコ・スロット、ビリヤードなどのリハビリ機器と共に、特養やグループホームの皆様にも娯楽やリハビリに利用頂いていた。

その他スペースの有効利用として、音楽療法やフラワーアレジメント教室の場として日々活用も継続している。

又、機能訓練スペースとして、肋木や滑車、平行棒、エアロバイクなどのリハビリ器具も継続して利用して頂いた。

売店の販売品目の中にデイサービスの利用者様から要望があった「菓子」は好評で、買い物を楽しんで頂いている。

今後も感染対策を継続しながら喫茶・売店を含め、入居者・利用者もちろん、皆様に気軽にリハビリや娯楽に利用し楽しんでいただくことで、皆様のコミュニケーション、介護予防に繋がるスペースとして活用して頂きたい。

5 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

（1）処遇方針について

- ・今まで生活してきた暮らしを基本に考え入居者様が安らぎを持って生活が送れるよう支援した。
- ・日常生活の中で役割や楽しみを持って生活して頂けるよう毎日の体操で体を動かす機会を作る事が出来た。新型コロナウィルス状況下でも感染対策を徹底し、外での畠作業や散歩など行えた。
- ・家庭で生活している様な雰囲気を心掛け食事の盛り付け、食器等に配慮し季節感のある飾りつけや行事を行った。

年間目標について

- ① 認知症があっても心身共に安心した生活を送れる様な関りを心掛け健康的に生活が送れる様に支援した。

- ② 個々の残存機能を生かし認知症の改善や進行緩和に努めた。
- ③ 入居者様の特変やいつもと違った様子に気付けるように普段より入居者様の状況把握に努め特変時には直ぐに受診し、いつまでも施設での生活が送れる様に支援した。
- ④ 日々の様子や特変事項を明確に記録し、御家族様、職員間での情報共有に努め、対応できた。
- ⑤ ご家族様・入居者の意思を尊重し個々にあったケアプラン作成し、統一したケアを提供できるよう努めた。ケアプランチェックを行い、支援を行った。
- ⑥ 新型コロナウイルスが5月より緩和され、外部研修参加を行い、フロアへ充実したケアを実施ができた。また施設内研修も積極的に参加を行った。
- ⑦ 新型コロナウイルス緩和に伴い、R5年5月より、運営推進会議を定期的に開催し地域の方などとの情報共有の場での実現が出来た。行事等は感染予防対策を行い少人数での実施や新たな施設内行事の実施が出来た。
- ⑧ 入所待機者確保の為の内部・外部からの情報収集を行う様に心掛け対応を行い、空床期間の最小限にし、対応が出来た。
- ⑨ 安全なケアを心掛けていたが、報告・連絡・相談徹底、指示により早期な対応を行うことでトラブル・事故が最小限になり対応が出来た。

(3) 年間計画

- 概ね計画通り実施が出来た。

(4) 個別誕生会報告

令和6年3月31日現在

実施月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施件数	かっこう	0	1	1	1	1	0	3	0	0	0	1	1	9
	ゆり	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	2	9

(5) 事故・ヒヤリ事故報

① 件数報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

分類別事故報告		かっこう	ゆり	昨年計	発生状況別事故件数	かっこう	ゆり	昨年計
転倒・転落		11	1	17(5)	介助中	15	6	9
ヒヤリ転倒・転落		5	1	5	臥床中	0	1	0
誤薬		2	4	2	自立動作中	17	2	35(5)
傷・痣		117	115	209	その他・不明	107(1)	115	200(1)
ヒヤリ行方不明		0	0	0				
むせ・つまり		0	1	0				
その他		4(1)	2	11(1)				
合 計		139(1)	124	244(6)	合 計	139(1)	124	244(6)

※ () 内はひび・骨折等、昨年計の数字はかっこう・ゆりの合計

② 内容・結果報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

日時	事故対象者		事故内容	結果
R5/ 4	入居者	かっこう	臥床中、自室にてベッド横に転倒。右足踵に裂傷あり。	施設賠償の有・ 
R5/ 4	入居者	ゆり	排便があったが、下剤追加してしまう。体調不良なく経過。	施設賠償の有・ 

R5/ 4	入居者	ゆ り	臥床中、自室にてベッド横に転倒。外傷等なし。	施設賠償の有・無
R5/ 5	入居者	ゆ り	確認ミスで下剤追加をしていなかった。—4日目になり、病院受診する。	施設賠償の有・無
R5/ 5	入居者	かっこう	洗面所前にてバランス崩し転倒。外傷等なし。	施設賠償の有・無
R5/ 5	入居者	かっこう	自室にてバランス崩し転倒。左腕に擦り傷あり。	施設賠償の有・無
R5/ 5	入居者	かっこう	自席から立ち上がり転倒。腰痛あり、湿布貼付にて対応する。	施設賠償の有・無
R5/ 5	入居者	かっこう	洗面所前にて車椅子より立ち上がり転倒。左膝変色、左こめかみ皮下血腫あり。	施設賠償の有・無
R5/ 5	入居者	ゆ り	他者居室に表面が溶けた白いカプセル錠発見する。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R5/ 6	入居者	かっこう	夕食後薬と就寝薬を同時に服用させてしまった。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R5/ 7	入居者	かっこう	入浴後にイソソルビドテープを貼る準備をしていたが貼ったと思い込み空袋ケースに入れてしまい、貼り忘れてしまった。その後体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R5/ 8	入居者	かっこう	レクリエーション中、ゲームに使っていた小物を口に入れてしまう。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R5/ 8	入居者	かっこう	背中の痛み継続にて病院受診し、腰椎圧迫骨折と診断される。	施設賠償の有・無
R5/9	入居者	かっこう	トイレ内でかごに入っていた服を取ろうとされ転倒。外傷等なし。	施設賠償の有・無
R5/9	入居者	かっこう	ベッドから車椅子へ移る際、転倒。右まゆ打撲。	施設賠償の有・無
R5/9	入居者	ゆ り	臥床中、パット交換する際バルーンカテーテルが抜去されているのを発見する。翌日受診にて再着。	施設賠償の有・無
R5/10	入居者	ゆ り	臥床中、パット交換する際拒否強くバルーンカテーテルに手がいってしまい抜去されてしまう。翌日受診にて再着。	施設賠償の有・無
R5/10	入居者	かっこう	口元を動かしており確認するとパズルピースを異食されていた。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R5/11	入居者	かっこう	食堂にて車椅子より立ち上がり転倒。左側頭部打撲。	施設賠償の有・無
R5/12	入居者	ゆ り	トイレの床に表面が溶けた白い錠剤を発見するが特定できず不明薬となる。	施設賠償の有・無
R6/1	入居者	かっこう	手引き歩行中、バランスを崩し支えきれず転倒。外傷等なし。	施設賠償の有・無
R6/1	入居者	ゆ り	確認を怠り禁食の納豆を提供してしまう。体調不良なく経過。	施設賠償の有・無
R6/1	入居者	かっこう	パイプ椅子に座られており、危ない為立たれた時に椅子を下げるとき椅子があると思われた様子で何もない所に座ろうとされ尻もちをつかれる。外傷等なし。	施設賠償の有・無
R6/2	入居者	ゆ り	食事介助中、むせ込みあり、ミキサーの粥がつまり、ナースにサクション施行してもらうが数日後誤嚥性肺炎にて入院となる。	施設賠償の有・無
R6/2	入居者	かっこう	洗面所で口腔ケア中、車椅子より立ち上がり転倒。右額皮下血腫あり。	施設賠償の有・無

(6) 苦情・ヒヤリ苦情、トラブル・ヒヤリトラブル報告

① 件数報告

分類別苦情相談件数	かっこう	ゆ り	昨年度	合計内容別苦情相談件数	かっこう	ゆ り	昨年度
苦 情	0	0	0	ケアの内容	0	0	0

ヒヤリ苦情	0	0	0	施設のハード	0	0	0
相談	0	0	0	職員の対応	0	0	0
要望	0	0	0	その他	0	0	0
ヒヤリトラブル	0	0	0				0
合計	0	0	0	合計	0	0	0

② 苦情内容・結果報告

苦情申し出者	申し出内容	結果
		第三者報告 有・無 未解決・解決

(7) 利用者状況

① 在所者状況

令和6年3月31日現在

在所者	男性	4名	女性	14名	合計	18名

② 入居者年齢構成

令和6年3月31日現在 (単位:人)

年齢性別	64以下	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95以上	計
男性	0	0	0	1	0	2	0	1	4
女性	0	0	0	1	1	3	6	3	14
計	0	0	0	2	1	5	6	4	18
率	0%	0%	0.0%	6.5%	5.5%	47.5%	48.5%	7.5%	100%
最高年齢	98歳9ヶ月	最小年齢	78歳5ヶ月	平均年齢	89歳7ヶ月				

② 入所前居所

令和6年3月31日現在 (単位:人)

居所性別	居宅	介護福祉施設	介護保健施設	介護療養施設	医療機関	社会福祉施設	その他	計
男	1	0	2	0	0	0	0	3
女	8	0	3	0	2	2	0	15
計	9	0	5	0	2	2	0	18

⑦ 要介護度別利用状況

令和6年3月31日現在 (単位:人)

要介護度性別	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		合計	平均介護度
	かつこう	ゆり												
男	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	2	2	4	1.75
女	1	1	2	1	2	2	2	2	0	1	7	7	14	2.61
計	1	1	4	2	2	2	2	3	0	1	9	9	18	3.1

⑤ 心身の状況

令和6年3月31日現在 (単位:人)

寝たきり度認知症自立度	寝たきり度判定基準					計
	自立	ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	

認知症自立度 判定基準	ランクⅠ	0	1	0	0	0	1
	ランクⅡ	0	0	7	0	0	7
	ランクⅢ	0	0	5	4	0	9
	ランクⅣ	0	0	0	2	0	2
	ランクM	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	12	6	0	19

⑥ 月別入居状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

性別 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
計	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3

⑧ 入居者の動向

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

年 月	定 員	入 所	退所・退所理由			月 末 人 員
			死 亡	長 期 入 院	そ の 他	
5年4月	18	1	0	1	0	18
5月	18	1	0	0	0	18
6月	18	0	0	0	0	18
7月	18	0	0	0	0	18
8月	18	0	0	0	0	18
9月	18	0	0	0	0	18
10月	18	0	0	0	0	18
11月	18	0	0	0	0	18
12月	18	1	0	1	0	18
6年1月	18	0	0	0	0	18
2月	18	0	0	1	0	17
3月	18	1	0	0	0	18
計	216	3	0	3	0	221
昨年度	216	5	1	3	1	208

⑨ 施設在所期間

令和6年3月31日現在（単位：人）

性別 \ 在所期間	6ヶ月以内	6ヶ月～1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～7年未満	7年～10年未満	10年以上	計	平均在所期間
男	0	1	3	0	0	0	0	4	1年1ヶ月
女	2	1	3	2	4	0	2	14	6年5ヶ月
計	2	2	6	2	4	0	2	18	
最 大 在 所 期 間	12年11ヶ月		最小在所期間			3ヶ月未満		平均在所期間	6年2ヶ月

⑩ 入居者のADL状況

令和6年3月31日現在（単位：人）

	区 分	かっこう	ゆ り	合 計
行 歩	自 立 步 行	4	3	7

	歩行補助具使用し(杖、歩行器・手押し車)自立	1	0	1
	手引き・歩行器具使用し介助	1	1	2
車椅子使用	自 立	0	1	1
	要 介 助	3	4	7
食 事	自 立	5	7	12
	一 部 介 助	4	0	4
	全 介 助	0	2	2
入 浴	状 態	自 立	0	0
		一 部 介 助	8	8
		全 介 助	1	1
	形 態	一 般 浴	0	0
		介 助 浴	9	8
		特 殊 浴	0	0
着 脱	自 立	2	3	5
	一 部 介 助	7	5	12
	全 介 助	0	1	1
排 泌	昼 間	自 立	2	2
		車いす使用	3	3
		誘導	4	3
	便器使用	自 立	2	5
		介 助	7	3
	おむつ使用 (簡易おむつを含む)	7	5	12
	夜 間	自 立	2	2
		車いす使用	4	3
		誘導	6	2
	便器使用 (ポータブル含)	自 立	2	5
		介 助	6	3
	おむつ使用 (簡易おむつを含む)	7	6	13
整 容	自 立	2	1	3
	一 部 介 助	7	6	13
	全 介 助	0	2	2

※歩行・移動、排泄について重複あり

⑪ 月別入退院者状況

令和6年3月31日現在 (単位:人)

月 入・通院	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
入院者数	1	2	1	0	1	1	1	2	3	0	1	1	14
退院者数	0	1	1	1	0	1	0	2	0	3	0	1	10

⑫ 入院・通院状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日 (単位:人)

病院名	主な科目	通院者	入院者	病院名	主な科目	通院者	入院者
東徳洲会病院	内 科			札幌北脳神経外科	脳外科	1	
	循環器科			麻生脳神経外科	脳外科	2	
	外 科			札幌斗南病院	整形外科		
	整形外科			新川新道整形外科	整形外科		
札幌百合の会病院	内 科	358	10	篠路整形外科	整形外科	6	

	泌尿器科			五稜会病院	精神科	64	
	眼科			佐藤病院	精神科	0	
	整形外科	64		新川まえだ眼科	眼科	3	
				札幌医科大学病院	眼科		
北海道泌尿器科	泌尿器科	1		ささもと眼科	眼科	1	
JR病院	循環器	0		耳鼻咽喉科麻生病院	耳鼻科	1	
心臓血管クリニック	循環器	2	0	札幌優翔館病院	循環器		
札幌道都病院	内科			新道東フレンド整形	整形外科		
	外科		2	川嶋泌尿器科	泌尿器		
篠路皮膚科	皮膚科	6		札幌市立病院	循環器		
楳心会病院	脳外科	2	1	勤医協中央病院	整形		
日の出歯科	歯科	10		合計		521	13
				昨年度		667	10

※ 入院理由内訳 - 内科/肺炎・心不全 循環器/^ースメーク植込術 眼科/白内障

(13) 診療科別入通院状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月区分	科	内 科	外 科	整 形 外 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	循 環 器 科	脳 外 科	婦 人 科	精 神 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	その 他	計	昨 年 度
4	入院	0												1	1	0
	通院	23	1	3	8		1	1		6		1	1		45	77
5	入院	2												2		1
	通院	27		4	7		1			5				1	45	65
6	入院	1													1	0
	通院	26		5		1		1		5	1		1	1	41	83
7	入院														0	1
	通院	25		4				2		5				1	37	53
8	入院						1								0	1
	通院	34		9			1			10	1	1	2	7	65	66
9	入院							1							0	0
	通院	44		6						5					55	43
10	入院	1													1	3
	通院	37		6	2		1	1		5		2	3		57	56
11	入院	3													3	0
	通院	28			1					7		2	1		39	43
12	入院	2					1								3	1
	通院	37		8	1			1		4		2	1		54	46
1	入院														0	0
	通院	26		8	1		1			4					40	43
2	入院	1													1	1
	通院	31		6	1					4		1			43	54
3	入院							1							1	0
	通院	20		5	1					4				1	31	67

入院計	10	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1	15	8
通院計	358	1	64	22	1	2	6	0	64	2	3	10	16	549	696

⑭ ボランティアの受け入れ状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	内容	前年度実績	年間件数	主な団体名
技術奉仕	縫い物など	有・無	0	
作業奉仕	シーツ交換・食事配膳他	有・無	0	
介助奉仕	行事手伝い・移動介助・クラブ活動手伝い他	有・無	0	
指導奉仕	なし	有・無	0	
その他	話し相手他	有・無	0	

⑮ クラブ活動状況

令和5年5月1日～令和6年3月31日（1回平均・単位：人）

クラブ名	参加人員			指導者等	開催状況
	ゆり	かっこう	計		
フラワーアレンジメント教室	2	2	4	フラワーひまわり 野宮 徳一氏	月1回（水）
音楽療法	9	9	18	音楽療法士 中村 世梨奈 氏	月2回（火）PM

⑯ 要介護度別稼働状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（1回平均・単位：人）

介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
要介護1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17	28
	計	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17	28
要介護2	男	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	13
	女	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35	48
	計	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	71	61
要介護3	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	37	37
	計	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	37	42
要介護4	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
	女	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	44	49
	計	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	56	61
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	22	24
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	22	24
総合計	男	5 (60)	4 (62)	5 (60)	5 (62)	5 (62)	5 (60)	5 (62)	4 (61)	4 (93)	4 (93)	4 (84)	4 (202)	54 (961)	30 (961)
	女	12	13	12	12	13	12	12	12	11	11	13	13	146	188

	(480)	(472)	(480)	(489)	(483)	(450)	(454)	(393)	(426)	(454)	(398)	(346)	(5, 325)	(5, 325)
合計	17 (540)	17 (534)	17 (540)	17 (551)	18 (545)	17 (510)	17 (516)	16 (454)	15 (519)	18 (547)	17 (482)	17 (548)	203 (6, 286)	216 (6, 286)
稼働率	94.59	95.67	99.63	96.75	100	98.33	99.64	93.50	95.67	93.53	95.75	94.44	96.45%	95.57%

※数字は延べ人員（ ）内は実利用者数

⑪ 行事報告

令和5年4月1日～令5年3月31日（単位：人）

月日	行事名	参加者	内容	反省・特記事項
4月23日 (火)	4月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会をする。	各ユニットにて風船バレー行い、楽しまれていた様子でした。
5月5日 (金)	こどもの日 (端午の節句)	両ユニット	日本の伝統行事である子供の日をお祝いし楽しんで頂く	・ゲームは鯉のぼりボーリングを行い楽しめていた様子でした。
5月15日 (月)	5月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	各ユニットにてかるた、黒ひげゲームを行い、楽しめていた様子でした。
6月21日 (水)	6月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	各ユニットにて風船バレー行い、楽しめていた様子でした。
7月19日 (水)	野外食	両ユニット	中庭にてジンギスカンを焼いて召し上がって頂き 食後にはすいかの提供を行った。	皆さんにジンギスカンを焼いている所をご覧頂きながら普段と違う雰囲気の中で過ごされ食事を楽しめて頂けた様子でした。
7月20日 (木)	7月誕生会	両ユニット	誕生者2名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	・百合が原公園へ散歩に出掛け、外気浴を楽しめていた様子でした。
8月5日 (土)	夏祭り	両ユニット	デイルームにてゲームや飲食をして頂き、盆踊り、大抽選会に参加される。	ヨーヨー釣り等馴染みのあるゲームで皆さん楽しめていました。アイス・わたあめ等召し上がり「おいしかった」と喜ばれていました。
8月25日 (金)	8月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	百合が原公園へ散歩に出掛け、外気浴を楽しめていた様子でした。
9月16日 (土)	敬老祝賀会	両ユニット	白寿1名 記念撮影、お祝いの品を贈呈する。食事会後、両ユニットで歌の合唱とゲームを行った。	正解当てゲームを行い、皆様笑顔多く楽しめた様子でした。
9月19日 (火)	9月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会をする。	各ユニットにてボーリングを行い、楽しめていた様子でした。
10月16日 (月)	10月誕生会	両ユニット	誕生者4名 各ユニットにて誕生者のお祝いをする。	各ユニットにてかるた、風船バレーを行い、楽しめていた様子でした。
11月9日 (木)	デザートバイキング	両ユニット	各ユニットにて南瓜しるこやゼリー、クレープを召し上がって頂く。	お好きなデザートを選んで頂き、メニューも豊富で美味しいと喜んで頂けた様子でした。

11月24日 (金)	11月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	各ユニットにて歌のDVD鑑賞をし て頂き、一緒に歌われたりされ楽し まれていた様子でした。
12月21日 (木)	12月誕生会	両ユニット	誕生者なし 各ユニットにてお食事会 をする。	各ユニットにて歌のDVD鑑賞、か るたを行い、楽しめていた様子で した。
12月25日 (月)	クリスマス 会	両ユニット	各ユニットにてサンタク ロースボーリングゲー ム、きよしこの夜、ジン グルベルの歌の合唱をす る。	ローストチキンやケーキが美味しか ったと好評でした。ゲームは歓声が 上がり盛り上がっていた。サンタク ロースに扮した職員からのクリスマ スプレゼントを喜んで頂けた様子で した。
1月10日 (水)	1月誕生会	両ユニット	誕生者1名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	各ユニットにて風船バレー、かるた を行い、楽しめていた様子でした。
1月15日 (月)	もちつき	両ユニット	かっこうユニットにて恒 例行事となった餅つきを行 いました。	皆様元気よく掛け声を出しながら意 欲的に参加されていました。おしる こが好評で大変喜ばれていました。
2月3日 (土)	節分行事	両ユニット	・節分の由来を説明した 後、歌の合唱行いボール 投げゲームを行った。終了後鬼が登場し豆まきを行った。	鬼が登場し大いに盛り上がり豆まき に皆さん力が入った。季節の雰囲気 を感じてもらえて楽しめていた。
2月20日 (火)	2月誕生会	両ユニット	・誕生者2名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	かっこうユニットにて歌のDVD 鑑賞、楽器を使い合唱して頂き樂 しまれていた様子でした。
3月1日 (金)	ひな祭り	両ユニット	ひなまつりの由來説明 後、「うれしいひなまつ り」を合唱しゲーム行う	モグラ叩きゲームを行い、皆様平均 的な点数を取事が出来ていて盛り 上がっていました。
3月21日 (木)	3月誕生会	両ユニット	誕生者3名 各ユニットにて誕生者の お祝いをする。	かっこうユニットにて楽器を使いな がら歌の合唱して頂き樂しまれて いた様子でした。

⑯ G H来訪者面会状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

月	目的				合計	昨年度
	面会	見学	相談	その他		
4	5	0	0	0	5	0
5	10	0	0	0	10	0
6	8	4	0	0	12	0
7	9	2	0	0	11	0
8	9	2	0	0	11	0
9	13	0	0	0	13	0
10	10	1	0	0	11	0
11	9	0	0	0	9	0
12	10	0	0	0	10	0
1	9	0	0	0	9	0
2	6	0	0	0	6	0

3	4	0	0	0	4	0
合 計	102	9	0	0	111	0

⑯ 運営推進会議報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日（単位：人）

実施月	開催回	実施日	実施内容	参加人数
5月	R5年度第1回	5/25	令和4年度事業報告について	6名
7月	R5年度第2回	7/25	熱中症・食中毒対策について	7名
9月	R5年度第3回	9/22	災害時・夜間救急対応について	7名
11月	R5年度第4回	11/28	介護施設事故対策・対応について	8名
1月	R5年度第5回	1/23	感染症対策について	9名
3月	R5年度第6回	3/26	アンケート集計報告	7名

III 各委員会報告

1 広報委員会

(1) 活動内容

- ・施設全体におけるその活動の広報、機関紙発行
- ・ホームページの運営

(2) 反省

広報誌については、期限を守り発行することが出来ていた。また、ホームページについても在宅部門を中心に毎月情報発信をすることが出来た。今後は、外出レク等の屋外活動や、地域向けのお知らせや情報も掲載していくことで外部への情報発信も強化していく必要がある。

(3) R6年度活動予定

- ・施設内の広報誌の発行（年4回予定）
- ・ホームページを活用し、工夫したお知らせを定期的に行う。

2 身体拘束廃止・虐待防止委員会

(1) 活動内容

- ・身体拘束・虐待の状況把握（コールマット、サイドレール等の使用状況や傷・痣に伴う虐待へと繋がる可能性の把握と防止）
- ・身体拘束・虐待防止の研修（個人ワーク、事例検討等）

(2) 反省

- ・介護ミスによる傷や痣も見られたが、傷・痣にならないようセクション毎に常に意識できており、委員会内で書面にて報告する事ができた。
- ・事例検討を意識して取り組むことができた。来年度も定期的に実施していく必要がある。

(3) R6年度活動予定

- ・身体拘束・虐待の状況把握、施設内における不適切なケアについてや身体拘束廃止・虐待防止について・定期的に勉強会、研修の実施。

3 研修委員会

(1) 活動

- ・毎月1回の施設内研修実施と施設外研修により、職員の資質向上を目的とし行う。

(2) 反省

- ・年間予定通りに研修を実施する事ができた。

各委員会と協力し合い研修を実施することにより、現状に即した研修内容で実施する事が出来とても良かったと思う。

また、複数回実施することによる参加及び資料の配布をすることにより、多くの方に情報を伝えられたと思う。

(3) R6年度活動予定

- ・新採用者への研修の実施の継続及び職員の基礎知識・介護技術向上の研修を行う。
- ・研修について、セクション別、各ユニット別など、少人数での研修及び実技を複数回行うなど検討していきたい。
- ・外部研修への積極的参加の促し

4 行事実行委員会

(1) 活動内容

- ・行事の企画
- ・各セクションへの行事内容の伝達
- ・行事の反省により既存の行事の充実
- ・個別誕生会の企画・実施・報告

(2) 反省

- ・新型コロナウィルスの感染予防対策により、施設全体で集まって行う行事や外部の方を呼んでの余興鑑賞は中止をした。誕生会後には各セクション・各ユニットごとで余興やレクレーションなどをしている。

- ・各ユニットで行事の実施ができるよう、時間や場所を分けて対応できた。夏祭りにはご家族を呼び開催する予定であったが3階のみ実施できず、代わりにデゾートバイキングで内容を追加し、ご家族を招いて実施を行った。既存の行事に内容をさらに盛り込んだ行事を行ったり、時期をずらして実施する事ができた。

- ・個別誕生会は担当職員のシフト等によって誕生月に実施できない事があり、共通の用紙を作成し管理できるよう対応したが、実施できないまま退所されてしまう入所様が数名いらっしゃった。

(3) R6年度活動予定

- ・行事の立案、反省
- ・個別誕生会の企画・実施・報告の確認

5 防災・災害対策委員会

(1) 活動内容

- ・施設全般における防災計画、非難訓練の計画と実施、災害時の対策に関する事。
- ・防災訓練について、年2回、うち一回は防災協会立会にて実施。

(2) 反省

- ・コロナ禍以来、防災協会立会のもと防災訓練を実施したが、職員間の連携等も取れ高評だった。

(3) R6年度活動予定

- ・防災、災害訓練の実施、防火管理自主チェック表活用による職員への防災意識強化

6 給食委員会

(1) 活動内容

- ・施設で提供する食生活全般に関すること。

(行事食の内容検討、日常の食事について意見交換と改善に向けての検討)

(2) 反省

- ・行事食については、前年の反省や意見を元に、利用者様の食事形態の低下なども考慮し、更に食材の高騰も続いていた為、内容を変更した行事もあったが予定通り実施できた。
- ・日常の食事については、検食簿や各セクションの意見により、献立や味付けなど厨房内で調整を行った。味付けについては良い評価を頂く事があったが、色合いや見栄えについての指摘が多かった。
- ・食事ケアマニュアルを更新する事ができた。

(3) R6 年度活動予定

- ・食事についての意見交換。行事食の実施。

7 事故防止対策委員会

(1) 活動内容

- ・年度当初に活動について委員会内で意見を求め、施設内で起きた事故対策についての見直していくことになり、前月の事故報告内容を添付。気になった点や対策についてのアイデアを出してもらった。
- ・事故、ヒヤリハット件数の把握
- ・特養、GH の事故発生時、フロア内への周知方法を明確化
- ・会議内で勉強会の実施（「事故防止について考える」「生理学に基づいた介助法」「介護事故と裁判」「過失ある事故を防ぐ」「リスクマネジメントについて」）

(2) 反省

- ・「ヒヤリハットと事故の分類」を適用し1年が経過したが大きな混乱もなく経過している。
- ・実際に施設で起きた事故一覧から他のセクションから意見を述べてもらったことで違う角度からみることができたと思われる。また、報告だけでなく意見を述べる場を設けたことで事故一覧にしっかり目を通してくれていた。
- ・事故についての考え方を繰り返し勉強会で取り上げたが、同じような事故が起きている。また、勉強会の内容について他の職員への周知が足りず委員会としての役割が十分に果たせなかつたと考えている。

(3) R6 年度活動予定

- ・ヒヤリハットの提出を増やす。
- ・事故防止の考え方への周知を継続していく。
- ・事故データを元に要因の分析、再発防止策、未然防止策について検討していく。
- ・所属部署以外で起きた事故についても一緒に考え、再発防止につなげていく姿勢で取り組んでもらえるよう委員会内で繰り返し伝えていく。
- ・委員会で勉強した内容について出席している職員以外への伝達方法について検討し、施設全体への周知に努める。

8 感染対策委員会

(1) 活動内容

- ・感染症発生状況及び施設内環境の報告をし、情報の共有、対応策の検討・実施を行い感染症の蔓延防止に努めた。

- ・感染症の知識を深めるため、施設内研修・委員会の中で勉強会を行った。
- ・施設全般における環境衛生などの改善について検討、実施した。
- ・感染対策マニュアルの見直し、作成を行った。

(2) 反省

- ・入居者様や職員の健康状態の把握を心掛け、体調不良時は看護師への報告が出来た。
- ・職員の感染予防策を継続していたが、ノロウイルス、新型コロナウイルス感染症の発生があった。施設全体に拡大することではなく、ひとつのフロアで終息できた。

(3) R6 年度活動予定

- ・感染症はなくならないことを意識し、全職員の意識を高めて、流行性疾患および食中毒の予防、蔓延防止に努める。
- ・感染症予防に関する研修を行い、知識を深める。新人職員への指導を行う。
- ・施設内環境の点検、改善について、感染対策委員が率先して点検を行う。

9 褥瘡対策チーム会議

(1) 活動内容

- ・施設全般における褥瘡予防に関すること
- ・褥瘡の知識を深めるため、褥瘡委員が中心となり、勉強会の開催を行った。
- ・各部署の褥瘡発生者について、報告を行った。
- ・マニュアルの見直し作成を行った。

(2) 反省

- ・報告書を活用し、褥瘡発生状況、予防対策等の把握を行った。
- ・褥瘡発生予防に努めたが褥瘡の発生が今年度多く、また繰り返し褥瘡が発生された方もいた。直接ケアに携わる職員への声掛け、指導も行ったが減少しなかった。
- ・委員中心となり、勉強会を行う事、マニュアルを作成し知識の向上をはかった。

(3) R6 年度活動予定

- ・褥瘡発生の危険因子とモニタリング指標の評価、予防計画書の作成により、入居者の褥瘡発生リスクの管理、および褥瘡予防策を継続実施する。
- ・褥瘡発生状況の把握を行い、褥瘡予防策、発生時の褥瘡ケアを実施する。
- ・一人一人の褥瘡ケアや予防に関する知識や技術の向上を目指して、研修を行う。
- ・クッション等の物品の管理を委員が中心となって行う。

10 安全衛生委員会

(1) 活動内容

- ・職員の安全健康の確保、職場環境に関すること。
- ・10月～健康診断（1回目）を実施した。
- ・3月～健康診断（2回目）を実施した。
- ・新型コロナウイルス予防接種、インフルエンザ予防接種を実施した。
- ・ストレスチェックを実施した。
- ・新型コロナワクチン接種を実施した。
- ・福利厚生センターより情報提供を行った。

(2) 反省

- ・職場内の環境改善について、各セクションより意見を頂き改善することが出来た。
- ・福利厚生センターより年金や労災、健康増進事業についての情報提供を行った。
- ・健康診断、インフルエンザ予防接種は新型コロナの影響で遅れが生じた。

(3) R6 年度活動予定

- ・職員の安全健康の確保、職場環境に関すること。
- ・福利厚生センターからの情報提供。
- ・各健康診断の実施、新型コロナウイルス予防接種及びインフルエンザ予防接種の実施

1.1 相談員連携会議

(1) 活動内容

- ・各部署の相談状況などの報告
- ・迅速な連携を図るための相談状況など情報共有
- ・業績をあげるための方法や方策を検討する

(2) 反省

- ・下半期の会議から、テーマをもとに検討することを始めたことにより、会議メンバー間で具体的な意見出し合うことができ、情報共有が図られた。また、方向性を統一した連携が図られた。

(3) R6 年度活動予定

- ・各部署の相談状況などの報告を行い、施設の現状を確認、共有することで、対応策を検討し、稼働率の上昇やスムーズな入所につなげていく。
- ・地域向けの公開講座など情報発信を行い、広く多くの地域住民に法人のサービスを浸透させ、各サービスへと繋げていく。